京城日報
（年中無休刊）
本紙定價 一部金參錢 一箇月七十五錢 郵税 拾五錢 郵券前金 壹圓六拾錢 六箇月 同 五圓廿錢 壹箇年 同 拾圓 郵券代用二割增
廣告料 五號十四字詰一行一圓 五號同 特別二圓 ▲二號七字詰同二圓 ▲三號同 ▲四號九字詰同二圓 一號八字詰同二圓 ▲四號九字詰 五十錢 六號十六字詰金一圓
發行兼編輯人 奥田直 印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九〇三〇番 振替 京城三〇九〇番

七月二十三日夕刊（朝刊併せて八頁）

獨對佛賠償申出

獨逸政府は佛國政府に通牒し白耳義にて佛國士官の虐殺されたる事を深く遺憾とする旨を述べ右に對する賠償を申入れたり（巴里電報）

對敵通商解禁 米國務省戰時通商局發表

米國務省戰時通商局發表によれば十四日以後過激派權力下の露國及び匈牙利を除く外獨逸その他對敵通商法によりて通商及通信を制限せられたる諸國に對し對敵通商法に基きその制限を解除し通商及び通信の自由を一般に許可す但し（イ）獨逸產の染料藥品及び粗製炭酸加里の輸入（ロ）敵國財產管理人の管理に屬する財產（ハ）小麥及び小麥粉の輸出入（ニ）匈牙利產或は製品砂糖及び錫並にその合金（錫皮を除く）の輸入（ホ）武器彈藥及び爆發物の支那及びメキシコに對する輸出及び軍需品製造用材料機械並に海底或は無線電信用具のメキシコに對する輸出（ヘ）亞細亞土耳其の輸出に關する制限は此限りに非ず尙ほ近々獨逸に對する小麥の輸出許可に付續て條件の發表あるべし（紐育電報）

獨逸帝銀の正貨 休戰以來激減す

獨逸帝國銀行の金保有高は七月七日十一億一千四百萬マークにして休戰後約十四億マークの減少なり（倫敦電報）

英國事業資本發行

戰捷公債募集中見合はせるたる內國事業資本の發行多し依て一部銀行間に於いて相談中なり又新海外事務銀行の株式發行せられ發起銀行にて百萬磅を引受けその他を公募こせり（倫敦電報）

英米爲替低落事情

英米爲替の四弗二十八仙半に低落せるは（イ）紐育の金利高（ロ）南米西班牙等へ米國の金輸出（ハ）平和到來に今後の歐米間貿易の情勢豫想等に歸するが如き事情あり又所へ更に（ニ）最近米國に於て穀物並に綿花手形の出廻り增加（ホ）米國政府が聯合國に與へたるクレヂツトの殘高漸次減少（ヘ）米國の對歐クレヂツト供給談一時豫期せられたる程に進捗せざる事等に依るが如し英米爲替低落の食料品價格に及ぼす影響は大いに注目され居れり（紐育電報）

英藏劵發行影響

二十一日日銀着電十日倫敦發に曰く大藏省證劵賣出しの結果市中割引歩合再び其利率に支配せらるゝ窮狀にて三箇月三、一六分九パーセント、六箇月四、八分五パーセントなり近來手形の出廻り漸次增加せりこ雖も總供給は割引銀行團の需要を充すに尙ほ遠し大藏省證劵の賣出は資金消化上割引市場の歡迎する所なり（東京電報）

米不穩檄文配布

米國に於て排日的檄文を配附しつゝある者あるが斯かる事は日米親交上極めて憂慮す可しこなす（桑港電報）

長春日本人大會 寛城子事件決議

長春在留日本人大會は廿一日午後一時半より大和ホテル構內庭園に開會せるが來會者約三百名吉林燐寸會社四巨氏開會の辭を述べ同氏會長に推され寛城子事件戰死負傷者慰問及び附屬地警備問題に就き當局に對し交涉事項建議決議案を附議したるに滿場異議なく贊成次て實行委員三十五名を選擧して閉會を宣し、兩陛下並に市民の萬歲を三唱して閉散せり尙ほ委員のみ居殘り協議の結果戰死傷者に對し弔慰金を贈り梨本宮殿下以下高山獨立守備軍司令官、富力聯隊長に感謝文を贈る事に決し當局への建議は條件發表後爲すここに決せり

邦人漸く安堵 寛城子事件突

發こ共に長春城內の支那兵亦一時不穩の態度を示したるが附屬地警備の我兵員薄弱なるより在留民は不安の念を抱き南方に避難せし者あり殊に支那部隊の全部北方に退却せしこ城內の兵亦撤退して或地點迄退きたるこ其後我部隊續々來着既に支那兵に對抗し得可き部隊の充實を得たるを以て在留邦人の不安除去され一時城內より引揚げ來れる邦人及び支那人は漸次復歸しつゝあり現在のこころにては再び日支兩軍に衝突を來すが如き模樣無かる可く觀測さる尙應援こして我警官五十名及び大部隊の兵來著せり

優勢なる警戒線

長春滿鐵附屬地內要所八個所に兵士警官共同の優勢なる警戒線を布き國旗を掲揚し警戒標識を立て支那軍人は私服制服を問はず之より一切附屬地に入れしめず

長春衛戍司令官更迭

寛城子事件突發こ共に吉崎長春衛戍司令官更迭し琢摩大隊長任命されたり（長春特電）

對支政策一變說 外務省連日協議會開會

確なる筋より聞知する處に據れば帝國政府は支那和平會議の全然絕望なるを認め其結果我對支政策一變說又復三宅坂を中心として霞ケ關邊に漸く有力こなり來る模樣あり廿一日外交調査會の話題こなりしは疑ひ無き所なる可しそれかあらぬか外務省にては昨今晝夜支那問題の協議會開かれつゝあるが這は必ずしも寛城子事件の善後策のみに非ず別に問題の存するものある可く加へて目下支那視察中の芳澤參事官より或種の報告來れりこ推せらるゝを以て此際外務省の活動振りは頗る注目に値す而して對支政策一變說は現內閣に取最も重大にて支那後繼內閣の難產なるも之れに基因すこの觀測もあり從つて或ひは我政界も之れより多事に入るの兆無しこせず（東京特電）

東京銀行週計

十九日現在に於ける東京組合銀行の帳尻を見るに預金は十六億二千八百四十三萬圓にして之を前週末に比すれば三千三百十二萬圓を增加し又貸出しは十四億二千百八十七萬四千圓を示し一千零九十八萬圓の減少を來せり又金銀手許有高は一億零七百萬圓にして前週末より四百二十八萬圓を增加せり（東京電報）

日銀廿一日帳尻

二十一日に於ける日本銀行の帳尻は左の如し（東京電報）

發行高	九三六、八〇〇千圓
正貨準備	七二〇、三〇〇
銀外發行高	九六、五〇〇
貸出高	三八六、九〇〇

深川正米低落

二十二日の深川正米は稍弱く二十錢安なり（東京電報）

生絲相場反騰

生絲現物相場五十圓高にて二三萬手合せ出來氣配强硬當限生絲急騰高値二百三十三圓十錢安値二百二十七圓九十錢也（東京電報）

國分長官通過

國分司法部長官は廿三日朝釜山着直に十時發列車にて歸任せり（釜山特電）

對支財團問題 剩すは日本耳

對支新借款團に關する英國側其後の交涉は一時行惱みの體なりしも最近外務省への情報に依れば英國政府は愈々英國銀行團の新借款團加入を認可せる趣なり而して右情報に依れば揚子江流域に於る英國の優先權に就ても何等の除外例を設け居らざる模樣なれば聊か疑問の餘地はあれ共英國こして全然無條件にて新借款團に加入するの意には非ざるかこ推せらる英國政府の加入承認の結果剩す所は

帝國政府のみ の問題

こなれるが我國こしては最も直接なる利害關係に立てる關係上愼重の審議を重ねて未だ最後の決定を見るに至らず今次の機會を藉りて我對支政策確定の第一歩たらしむべしこ主張する一部論者は頻りに歐米列强この協調を力說し滿蒙除外を固執して新借款團に加入せざるの不利を說き若し帝國にして此の如き手段に出でんか卽ち歐米資本團に對する宣戰の布告にして其間支那國民は必ずや以夷制夷の傳統的外交政略を以て臨み來るべきを以て日支親善の如き百年終に其の期なかるべきを說けり此種論客の說に依れば縱令日本にして新借款團に加入するこするも其の結果こして新借款團に提供を强制せらるべき優先權は財團加入の資本團の手に在る優先權中の或種のものに限られ政府が條約に依つて有する優先權は帝國の新借款團加入に依つて何等の影響を受けざるは勿論財團外（卽ち日本資本團こして新借款團に加入せる日本資本團以外）の日本資本家若くは事業家が獨立別個の對支借款を試むるは支障なきを以て歐米財團この協調は一層必要なりこ主張せり然も

此種の論議

は民間に於て殆ど無力なるのみならず政府部內にても必ずしも有力ならざる議論なるに加へ財團外の日本資本家事業家の活動は事實上殆ご不可能こなるべき危險あり其結果政府部內の意見こ雖も滿蒙除外說にして貫徹されずんば參加すべからずこするに大體一致し居れりこ聞く（東京）

辭令傳達式

二十三日午前九時より總督府總督室に於て辭令傳達式を擧行し山縣政務總監より高等法院判事石川正氏以下五十六名に對し陞等昇級の辭令を交附したり

辭令 二十一日附左の通り辭令ありたり

任朝鮮總督府技師（敍高等官七等） 總督府技手 深谷留三
山林課勤務を命ず

滿洲粟輸入量 四十六萬四十九石

六月中に於ける滿洲粟の鮮內輸入數量は六萬一千四十六石にして本年一月以降六月までの輸入總數量は四十六萬四十九石の多量に達し之れを前年同期の十四萬九百七十八石に比すれば實に三十一萬九千百七十一石の增加を示し目下鮮內に於ける消費は米價昂騰の今日益々增加しつゝあるの現狀なりこ

朝鮮產米增加方法（七） 既往に於ける產米の改良增殖成績

米は鮮內需要品こして又輸移出品こして重要なる農產品なるのみならず母國に於ける食料供給の關係上之れが改良增殖は最も喫緊の事項なるを以て從來各種の施設事項に在りても特に之れが生產の增殖、品質の改良及び輸移出額の增加に力を効せり今之れに關する施設獎勵事項及び其の成績を述ぶれば左の如し

土地改良（イ）灌漑設備の普及 朝鮮に於ける灌漑設備は從來頗る不完全にして畓面積の八割强は天水に俟たざれば耕作を行ふ能はず從つて施肥、耕耘等一切の耕種改良事業は進捗を阻止せらるゝ狀況なりしを以て灌漑設備の普及は實に米作改良の根本要たるを認め保護政治の始め卽ち明治三十九年水利組合條例を發布し以て專ら水利組合の設立を獎勵したりしが後大正六年更に之れが改正を行ひ朝鮮水利組合令を發布し一層事業の進展を圖り又一面補助金を交付し以て在來の堤堰及び洑の修築を獎勵せり（ロ）國有未墾地の開墾 國有未墾地の利用を增進せむが爲め明治四十年國有未墾地利用法を發布し未墾地を貸付したる者に對し其の土地を無償付與又は拂下を爲せり大正七年の調査に依るに爾來畓の開墾せられたるもの二千三百四十町步に達せり然れども是等の土地は主こして干潟地なるを以て其の生產力は平均一石內外を出でざるが故に之れに依りて增加せる產米額は二萬三千四百石に過ぎざるべし

品種改良 在來の米種は收量少く品質劣なるを以て左の方法に依り之れが改良を圖れり（イ）優良品種の普及 勸業模範場及び道種苗場に於て優良品種の選擇に關する試驗調査を行ひ依つて得たる種子を郡、面採種畓又は地主、篤農家の採種畓に移して育成採種し之れを一般農家に配付又は交換せしむるこ共に既に農家に普及せる優良種種子こ在來種種子ごを交換せしむるに努め以て優良品種の普及を圖りたる其の結果大正六年には普及反別約五十四萬町步卽ち總稻作付反別の四割六步に相當するに至れり優良品種栽培の成績は極めて良好にして在來種に比し最近六箇年平均一反步當收量水稻に於て約四斗六升、陸稻に於て二斗四升の增加を示せり但し此の增收は單に品種改良のみに依るものにあらず品種改良に伴ふ栽培法改良の結果をも含むものこす（ロ）優良品種種子の更新 朝鮮農家の稻作法は極めて粗放なるが故に優良品種も栽培數年に亘れば在來種こ混淆し或は特性の劣變するものある結果近時各地に優良種產米の品質劣變の聲起り市場に於ける優良種產米の聲價を傷つくるの虞あるを以て道に於ては採種畓を設け純良なる種子を育成し依つて得たる種子を郡に設置する郡採種畓に栽培せしめ郡採種畓に依りて得たる種子を面に設置する面採種畓に栽培せしめ斯くの如く系統的に育成採種せる種子を農家に配付し以て四年又は五年毎に優良品種普及面積全部に對する種子更新を圖るの計畫を實行しつゝあり本計畫實施には相當經費を要するを以て未だ完全に之が實施を見るに至らずこ雖も經費の許す限り之が實行を圖りつゝあり

家蠶絲製造數 九萬四千九百

大正七年末家蠶絲製造者は工場組織のもの七戶其の繰絲釜數九百四個、家內工業に係るもの九萬四千九百四十四戶其の繰絲釜數九萬三千八百二十四個

合計製糸戶數

九萬四千九百五十一戶繰絲釜數九萬四千七百二十五なり而して其の產絲額は改良法に依りて生產せるもの一萬二千百七十六貫在來法に依りて生產せるもの二萬三千一百八十一貫合計三萬五千三百五十七貫を算せり之を前年に比すれば戶數に於て八千百七戶（九分）製絲額に於て一萬二百六十貫（四割一分）を增加せり產絲額の最も多きは慶北の一萬一千六百三十貫にして平南の四千七百四十四貫京畿の三千二百五十七貫全南の二千七百三十九貫之れに順次し最も少きは咸北の五百二十四貫なり從來家蠶の製絲は概ね養蠶者各自に之を行ひ其の生絲は

朝鮮內需要の

絹織物綿絲漁網等の原料に供する習慣なりしが近時養蠶の發達に伴ひ漸く斯業の興起を促し輸出向き生絲の製造を見るに至れるを以て今後製絲業の經營は養蠶の普及並に蠶の原種改良こ相俟つて顯著なる發達を爲すべく期待さる

西鮮水田旱害

西鮮地方は最近降雨なく旱天續くため旱魃の聲あり黃海道載寧平野の如き挿秧當時の用水順調ならず植附狀態極めて良好なりしもその後の旱天にて數百町步に亘り稻苗の枯死ありし旨某所に入電ありたるが尙ほ姑く雨なくば黃海平野の產米は著しき減少を免れ難かるべしこ觀測せらる

仁川期米不勢

仁川期米は二十二日後場に於て大阪前場商止めに急騰し四十二圓臺を維持せしも大阪同日後場の暴落を移し二十三日前場は二圓臺を脆くも割つて寄附四十一圓六十錢高値六十八錢安値三十錢こ前日後場に比し七八十丁の暴落を示せり

東亞新株公募 東亞實

業會社の新株公募は二十三日より開始京城にては鮮銀、殖銀の三行にて取扱ひたるが景氣よく各行への申込み約三千株に達したり尙ほプレミアムは十五圓以上なるが二十圓見當最も多く稀に二十三四圓のものもある由

間島の近狀 池田鮮銀店長談

行務打合せの爲來城中の間島龍井村鮮銀派出所長池田五郎氏は語る 官營銀行たる東三省官銀號の基礎鞏固ならざる事並に最近に於る奉天督軍張作霖氏こ吉林の孟恩遠氏の抗爭對抗等の材料にて

官帛の低落

引續き結局物價の變動を來す譯にて間島の狀況は活潑なりこ稱し難く目先きもその保障は近からざるべし間島內には白豆粟その他の特產物尙は少からず存在し居れど何分之れを會寧まで搬出するに多くの運賃を要するゝ例せば龍井村こ會寧間の馬車賃は一石六圓三十錢を徵せらるゝ有樣につき此の狀態にして改善せられざれば間島生產品の活躍なる移動に見る能はざらん此の缺陷を補ひ又銅山の經營に資せんこする日支合辦の天圖輕鐵（所謂間島輕鐵）は既に起工し年內には竣工すべしこのことなれども目下の工程より見れば先づ上三峰迄の開通に留まるべく龍井村に輕鐵を見るは明夏の事ならん尤も其上は間島の生產品並に輸移入品共少からぬ影響を受くべし間島にては朝鮮騷擾の

極めて好結果

突發後在留鮮人の間に若干の變事あり又山東問題解決の後の支那の排日運動起るや支那人の間に雷同の氣味ありしも共に大事に至らず昨今は平穩の狀態を呈し居れり

交涉委員報告（釜山）

二十一日午後六時より釜山商業會議所商工俱樂部に於て來て朝鮮統計主任中野强助氏廿日同會議所議員堤寬三氏及び提議の所有者に對し交涉委員こして出張せる會議所顧問につき日本內地在任の間に交涉經過報告を兼ね晩餐會を催せり

大原司事歸鮮

昨春歐米に出張したる鮮銀司事大原覺夫氏は客月歸朝東京滯在中なりしが二十三日朝歸城不知火に投じたり

八面鋒

◆世界思潮の大變化に適應せんこ欲する根本的高等方策如何◆外に帝國主義を堅持し內に國家社會政策を行ふの唯一在耳◆世の急進派理想派は或は以て尙ほ姑息こし且矛盾を難ぜむ◆然ごも羅馬は一日にして成らず先づ漸を以て進むが肝要也◆所謂國際聯盟が英の帝國主義を制限せず米の門羅主義是認を決定すべきかは多言を要ざる也◆對外的政策の基調を如何に◆東亞保全は日本の存立要件日支結合は兩國最高國民的信條◆從て之が邪魔たらんこする者は其何等たるを問はず懲罰を要す◆然るに這個の國民的信條に違反し攪亂する者の續出は何事◆速に嚴確なる考案こ彈劾を要す政策轉換なこは一時的也◆對支新借款團は日本拔こして英米佛伊間に成立の形勢ありこ◆鐵道に關する米借款其他の秘密借款が北京こ上海こに交換され居るへの取沙汰あるに至つては奇中に堪へざる也◆更に調印されたる事よりも提議の海軍擴張計畫中止案也◆世界各國が此際一齊に軍艦建造を停止せば其の結果は如何◆英米は勞せずして天下の横綱たり得るとの明かなるは勿論◆之に佛伊を加ふれば其他の世界各國は手も足も出でざる也◆殊に支那に於る我特殊地位等は一息に吹き飛されんも不知◆世の中は益々油斷もすきもあつたものに非ず國民自省せよ

○群馬教育視察團

群馬縣立富岡中學校教諭有阪新助氏外九名の群馬縣教育視察團一行は二十六日京城着二十七日仁川視察二十八日京城市內視察の豫定なり

○東電訂正

七月二十日朝刊二面『朝鮮總督府官制改正案審議』の項中『文官任用令中改正案』の次に鐵道省官制案を『十四五兩日』の次に大體の質問を終り十七八兩日を脫漏し『案の內容は重なる意味』は最も重大なる意味『規則』は急速の誤に附訂正す

登江樓

高陽郡 秋田散人
鷗近鷗鷗任天遊。獨上飛樓倚碧流。醞裡煙波呑夢澤。風前衣袂揖浮丘。蛟得雨翻新浪。鷺乘潮過別洲。自笑元龍豪氣在。登臨不賦畔牢愁。
王粲年來已倦遊。鄉心徒與水爭流。神仙遲我緣三島。笑親浮雲連大陸。日月銷磨一丘。聞吹長笛向滄洲。杖藜嘆世還多事。獨倚危欄詠四愁。
高野竹隱評、第二首張學斗健具見胸次。
△正誤 前號所掲、徐氏之『八宵詩郎』者『入宵郎』又『東向流』者『向東流』之誤、共訂正

人事消息

△齋藤安二氏（元山憲兵分隊長）二十三日朝退城
△岡田秀氏（美術學校講師）同上
△朝倉外茂鐵氏（辯護士）訴訟用にて二十三日朝水原に出張同夜歸城
△足立瀧二郎氏（十八銀行取締役）長崎本店に於ける株主總會出席の爲め二十三日朝出發
△永井外務書記官 西伯利各地を巡遊後二十一日來城二十二日各方面を視察し二十三日歸東
△高橋章之助氏（辯護士）新義州出張中の處二十二日夜歸城

○本紙七月廿三日發行朝刊第一面廣告欄農林產業株式會社廣告中『本月十七日官報並二十日本紙廣告參照』こあるは『本月十七日官報並二十日發行本紙廣告參照』の誤り

商業登記公告
一、朝鮮燐寸株式會社變更 取締役和田友太郎ハ大正八年七月九日辭任シタリ
大正八年七月十三日左ノ者取締役ニ就任シタリ
代表スベキ取締役 加來榮太郎
右大正八年七月二十一日登記
京城地方法院仁川支廳

自動車
開祖東洋第一番の本校卒業生は運轉手技師販賣員こなりて收入莫大なり甲種運轉手養成二箇月卒業其他皮革科設計科及校外生募集 選外に無線電信科製圖科外生募集
東京市京橋區 東京自動車學校
大阪市 大阪自動車學校
福岡市中島町 福岡自動車講習所

流行玩具 袋物 食料品 玩具 テグス 釣具 針 釣竿 釣具
友近商店 營業案內を呈す
釜山草梁

仁川本町 白神洋行

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切
金物商
月刊物價表 御申越次第進呈

京城南大門外 白神洋行支店

釜山 海產物商案內

海產魚肥料問屋 釜山南濱町一丁目 守谷商店 伊藤庄之助 電話三三番

潛水器漁業 罐詰製造業 海產貿易商 委託問屋 山中商店 釜山南濱町 電話七四六

海產魚肥料問屋 釜山南濱町一丁目 上浦商店 電話五八九番

海產魚肥料 委託賣買問屋 釜山南濱町一丁目 牛島商店 布谷嘉七 長電話五七〇番

海產物肥料 委託賣買商 支那貿易 釜山南濱町二丁目 中俊支店 電話長六七番

清酢値上廣告
七月廿五日より左の通り値上可仕候
大樽一丁に付 金壹圓五十錢
壹斗に付 金五十錢
植山酢造場
日月釀造場

醇美清酒
發賣元 京城明治町二丁目 大塚合名會社京城支店 電話四〇一番 振替京城九七〇
●到る處酒店雜貨店に販賣せり
●滿鮮支店所在地 釜山、平壤、安東縣、大連

▲廣告
一ラムネ壹打ニ付卸値段金五拾四錢
右ハ品質ノ改良ヲ計リ亂賣之弊ヲ防ギ卸賣値段統一致候ニ付請賣販賣人ニテ規程以上ノ値段ヲ以テ販賣シ不都合之候時ハ當組合ニ御通告相成度此段廣告候也
▲追テ市外遠隔之僻地ハ此限リニアラズ
大正八年七月
京城ラムネ組合

土用丑 うなぎ丼蒲焼
京城旭町一丁目 いづもや
電話九九八番取次

丑の日が來た

〔二十四日〕

最後まで堪へ忍ぶ
豫後備將校の實狀
齒を喰ひしばつて不平を言はぬ一團を忘るな

押し迫る生活苦にはあらゆる方面の人々が終に我慢の緒を切つて夫々生存擁護の聲を揚ぐる中に今尚一言の不平をも漏らさず齒を食ひしばつて

苦惱に 堪ふる一團を世間は見落して居ないか……豫後備將校の現狀……について某老大佐は語る『當局は最近豫備役將校に對し或る恩典を與へる事になつたが之は自發的ではなく我等の請求に會つて止むなく實施したのだ而も其方法は同じ豫後備軍人に差別を附し或る年度からは其恩惠に浴する事が出來ぬといふ窟に不當

不親切 なる行り方だ、我我は一旦緩急あれば現役兵同樣死を止所すべき義務を有つ、然るに現在豫備役將校の實生活如何といふに先づ陸軍側は世間から潰しが利かぬの一語に追ひ拂はれてゐる、彼等は世間的に何等の豫備智識がない、偶一除隊になつた下士卒と同時に一豫備將校が一會社に就職を希望したと想像する時下士卒の方が除隊前の補助讀其他幾多の研究書も身元も確だ、將校上りより使ひ好いといふので十中の八九は將校が

落第さ 決まつてる、將校には今は操作に對し何の證明も與へられぬ規定になつてる、一方豫備海軍將校側はどいふに目下船員の需要は激增しても海軍の豫後備編入には多く佐官級以上を使はぬ慣例で事實豫後備に進せしめるため却つて迷惑となる結果を來す、と云ふのは各國共船長は大尉級止りで佐官以上を使はぬ慣例で事實豫後備の少佐以上で船長又は事務長を勤めて居る例は殆どない、結局

佐官に 醍つたばつかりに喰ふに困る樣な羽目にもなるが職而上丁稚小僧にはなれず已む無く徒食してゐる彼等の裏面は眞に悲慘だ、之れが救濟策として先づ停年五箇年短縮說を唱へたい、即ち四十八歳で罷める大尉が四十三歳で罷むる事となれば頭の改造にも多少年月の餘裕を見出すし轉職にも便利だ、次には豫後備

編入と 同時にせめて生活に必要な低い程度の專門的智識技能を授くる學校を設くて貰ひ度い彼等も基礎的の學問は受けてゐるから僅少の年月で有効な智識を得るであらう、假へば船長とか歯醫者とか商工業者位は立派に出來得ると思ふ』

極端な程 女嫌ひ
戰死した住田中尉

寛城子事件で戰死した住田中尉は頗る責任觀念の強い男で多少頑固な處があつた樣だがそれでも温情の人をなかしむる者があつた、極端な無妻主義主張者で未だ婦人關係がないと云ふ事だ今回の出來事の如きも多分自ら進んで交渉の任に當つた結果であらう、支那語はなかなか巧であつた相な因に同住田米次郎中尉は滋賀縣大津市高見町出身にして明治四十三年陸軍士官學校を優秀なる成績にて卒業し少尉となりて五十三聯隊附となり大正三年中尉に昇進司令部より第一中隊附となれるものにて實兄住田新次郎氏は大阪西區築港二條通三丁目の公舍に在りと

紛失す
潜水艦母艦 重要書類
唐崎の出來事

呉軍港在泊中の潜水艦母艦唐崎は德島縣に出動し今回新に搭載せる飛行機射擊砲の試射を行ひ廿一日夜同港在泊中軍事上重要なる書類紛失せるを發見し直ちに搜査に從事し爾來乘組員の上陸を禁止し附近海中に至る迄目下極力搜査中なり(呉電報)

府の運動場
愈々二三日中から起工

京城府の運動場施設に就いて服部事務官は語る『愈々工事の詳細に就て會議の結果確定し二三日中に工事を始める事になつた何しろ物價騰貴の影響で人夫の缺乏で工事進捗上種々と支障があるのだが府としては萬障を排して遲くも來年の年度變り迄には奬忠壇も訓練院も豫定通り終了したいと思つてゐる』

頻出す
罷業騒ぎ 昨今の東京

東京にては最近罷業頻々起り博文館印刷職工は廿一日夜突如夜業を中止し賃金三割增し其他の要求を爲し更に廿二日午前八時より斷然ストライキを爲し工場內に演說會を開き隣家の日本書籍會社の職工も加はり總數千餘に達せり又月島服部製作所職工二百名も罷業し分工場職工も亦之に策應せるが日本靴會社職工も賃金値上を要求し不穩の形あり(東京特電)

空中から勸降
維納へ飛行して
日本へ來るダヌンツイオ氏
愛國の至誠は氏を戰場に驅り名譽の負傷を二度迄

飛行機で日本へ來ると云ふ伊太利の文豪ダヌンツイオ氏の事について某伊國人は曰く『ダヌンツイオ氏が日本へ飛行して來るんですつて？そりや大變な事ですが巧くやつて貰ひ度いものです、開戰當時愛國心に燃た氏は少佐格で入隊し昨年九月羅馬から維納へ飛行して早く降伏すべし聯合國は勝利なりといふ撒紙を空中から落して歸る途中敵彈に中つて飛行機を破損し漸く國境に歸つたが其時は眼を痛めたので其後アルプス山中の國境で左脚膝の下部に敵彈を受けたので前後二回名譽の戰傷を蒙つた譯です今は大佐格ですが飛行は伊國第一です』

悉く檢疫
內地漁船は
門司の虎疫と衞生當局

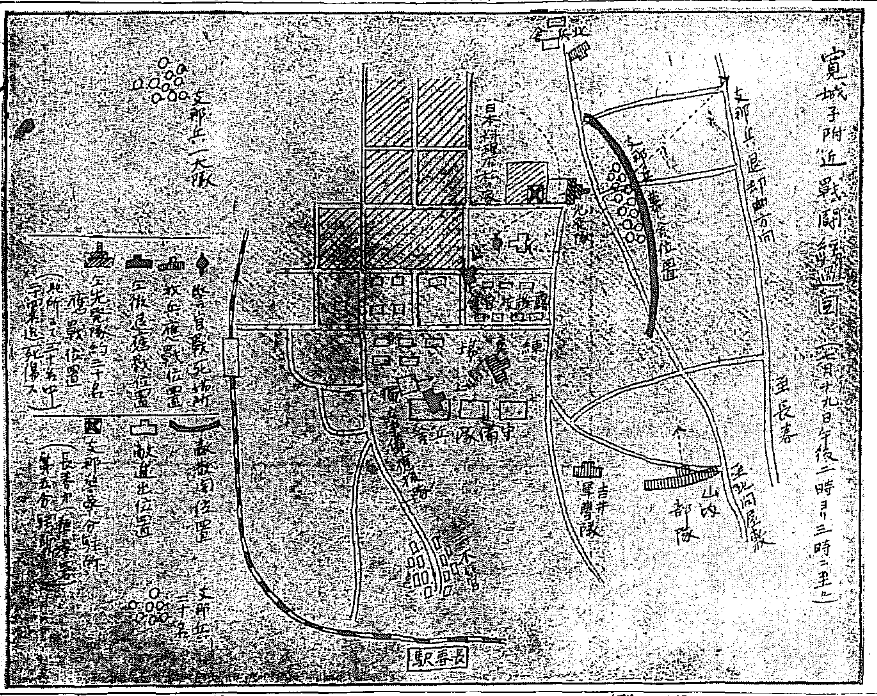
二十一日門司入港の鮮船八幡丸船客支那人一名は港務部檢疫の結果眞性虎列拉と決定せる關係上警務總監部衞生課に於ては目下之に對する豫防措置計畫中にして不日確定の上各道警務部長に通達すべしとの事なるが聞く處に依れば第一著手に內地朝鮮と接續寄港地に於いて漁船の檢疫を執行し然る上にて行動を許可する事とすべく又關釜其他連絡船乘客に對する海港檢疫は一層の嚴密を加ふるに至るべしとの事なり

全道の傳染病

警務總監部衞生課調査に依れば五月中全道に於ける赤痢、腸チフス、パラチフス、痘瘡、麻疹、發疹チフス猩紅熱、ヂフテリア是等傳染病患者發生數は二千二百二十人にして內死亡者四百三十六人あり而して本年一月以降同月迄の累計を見るに發生者四千百四十一人を示し內死亡者は八百三十六人に達したり

柔道選手派遣

講道館朝鮮支部に於ては昨報の如く土用稽古開始の筈なるが更に斯道奬勵の爲今回同部季休暇を利用し支部員小林(總督府)松本(憲兵隊)長野(京中)の三初段を選手として東京本部の土用稽古に出場せしむると共に京都武德會本部に於ける青年演武大會にも出場せしめ在鮮青年の爲大いに氣を吐かしむる事に決定せりと



一巡査の告白
生活上の危路に立てる
聞け悲痛なる生活難の聲を
弟の補助で長男の教育
是では事効は擧らない

物價騰貴に伴ひ生活難の叫びが漸く一種の社會運動を誘起せんとする折柄某警部は巡査の生活狀態及びその思想問題に關し左の如き消息を漏らせり

私は朝夕 部下の巡査に對し職務に熱心忠實であれと訓示して居りましたが或日一巡査が私の宅を訪問し話の序に斯んなことを私に打明けました貴方は常々自分の職務に忠實勉勵であれと我々に對しても亦職務に忠實であれと事毎に訓示されますが我々は貴方のやうに職務に忠實になれない理由があります、何となれば貴方は一部の係長として多數の部下を指揮し

意の如く 其の職務を遂行し得る地位にあり且つ我々に比べて多額の俸給を受けて居られるので職務上家事上至極圓滿に納まりがつくのです。即ち物質上精神上に滿足すべきものがあるから從つて職務に熱心であります。然るに我々巡査は何でせう。勞多くして酬ひらるゝこと尠く私のやうな者は薄給を以て一家六人を支へて行かなければなりません。長男は十六になりますが元より教育の費用さへもありませんから

弟の援助 を仰いで中學に通はせ長女は來年小學を出ますが之れは到底女學校へ入れるやうなことも出來ますまい。兎に角子供の衣類萬端から何一つとして切りつめた生活の苦痛を感じないわけにも行きません。勿論可成の負債も持つて居りますが自分の生活に逐はれて負債の返濟どころではありません。而も之れが警察官と云ふ縛られた職に在る以上如何程苦痛であるかと云ふことは充分の御推測が出來るでせう。斯うした始末ですから他に現在より

一圓でも高 い給料を與へて與れる就職口があつたら喜んで轉職する覺悟です、浮腰になつて居る者に熱心な執務を強ても結局駄目なのは斯んな生活の危機に脅かされて居る者の等しく認めるところです、之は私ばかりでなく殆ど總ての巡査が不安な空氣の中に落付かないで居るのも事實です、もつと同情のある方法を講じてもらはねば結局仕事の

能率は高 まりますまいと聞かされて私は非常に彼等に同情を持つてあまり訓示めいたことをしなくなつたが其方が却つて彼等の間に喜ばれて仕事も圓滑に行くやうです』

包圍さる
鼠疫と虎疫に
支那の福州
日に六七十名の死亡者

二十日福州着同地碇泊中なる秋津洲艦軍醫長の報告に依れば同地に於けるペストは頗る猛烈にして四月中旬初發以來死者一千人を越ゆ同艦入港前後よりコレラ流行の兆ありしが昨今俄然大流行を來し日々六七十名の死亡者を出し船舶居住者間にも流行し居住日本人にも傳染し漸次蔓延の傾向あり日本領事官の附近最も危險に瀕す馬尾島は用水供給設備不充分なれども一切海水の使用を禁じ極力防衞しつつあるも寒心に堪へざる者あり

功勞章
石川巡査へ
朝鮮で始て

朝鮮總督府巡査秋田縣人石川宗四郎氏は犯罪人逮捕に關し功勞拔群一般の龜鑑たるものあるを認められ七月二十二日朝鮮總督より明治四十三年勅令第四百三十八號に依り功勞記章を附與されたるが朝鮮に於て同規程に依り功勞記章附與の榮譽を擔ひたるは同氏を以て嚆矢とす

二教授を
一高出身者が
招待して盛大な謝恩會

第一高等學校出身の鈴木度支部長官關屋學務青木鐵道兩局長飯泉鮮銀秘書役長朝倉辯護士其他門下生三十餘名は在校當時薰陶を受けたる同校教授大沼淳藏米田祐次郎兩氏に對し慰安の意味にて幾にその來鮮を請ふた兩教授は喜んで之を受け早速旅裝を調べて京城に來著したので右諸氏が發起となつて二十二日午後七時から朝鮮ホテル薔薇園內八角堂に於て盛大な歡迎會を開いた會場の入口には『第一高等學校寄宿寮自治會』と染めた紅提灯を吊るし末松杉木兩事務官の斡旋にて席定まるや先づ朝倉辯護士の挨拶に次で大沼米田兩教授は謝辭を述べ青木局長の報告があつて宴に移り朝倉氏の發議で兩教授の健康を祝して乾盃したそれより一同は再び昔の生徒に若返つた樣な氣で在校當時口にした同校の校歌並びに寮歌を高唱し當時を偲んで散會したのは同十時半頃であつた因に兩教授は金剛山探勝の爲め近々出發の筈

職工側屈す
石川島の罷業

石川島造船所職工三千五百名の罷業の騒ぎは會社側案外強硬にて已むを得ざれば臨時休業に決せる爲終に職工側の失敗に歸し廿二日朝より就業せり(東京特電)

猛虎現はる
牛二頭を斃して
山中に逃走

去る六日咸北富寧郡富居面加納馬隊洞に突然二頭の猛虎現はれ附近に放牧し居きたる牛二頭を斃して山中に逃走し爲め村民驚いて追跡せるも遂に踪跡を失ひたる由にて目下寄々警戒中なり

豺害頻々

近來京畿道開城郡南面地方にヌクテの出沒頻繁にして其被害最近約二箇月間に三十名に達し內七名は死亡せり其他畜類の被害尠からず所轄開城分隊に於ては七月十六日午前六時より午後七時迄青郊面、嶺南面、修陽里、光德面六尺里一圓に亘り害獸驅除を實施したり出場者は憲兵下士以下二十三名勢子三千八十五名、銃手三十一名にして親ヌクテ五頭、狸二頭山猫二疋狐二疋を捕獲せるが尙南面修陽里地方には約二十一頭のヌクテ棲息の見込にて近く第二回驅除の計畫中なりと

豺に咬まる

平安南道陽德郡陽德面地境里四百二十四番地李完淑(二)は去十五日午後八時頃戶外にて遊戲中一頭の大豺現はれ同人を咬へたるまゝ何處にか逃走したるが里民はその行方を搜索したる處同里烽火峰と稱する山上にて同人の死骸を發見したりと(平壤)

急行列車事故

二十二日午前十時釜山發急行第一列車が勿禁驛附近進行中編成二等合造車屋根の一部に突然發火し青き火花めらめらと燃上りしかば直に列車を同所に停止し消火の手當を施し消止め十分間程遲れて發車したり損害は騒ぎに比し至つて輕微にして僅にキャンバスに些少の燒跡を殘したるのみなり原因目下取調中

山東の排日騒ぎ
益々險惡の度を加ふ

山東省方面の排日騷擾は漸次險惡の度を加へ來り山東鐵道青州府(渤海より泰山附近迄青州と稱す)にて日本人に使用されつつある支那苦力に對し罵詈を追ひ名の學生及び暴漢に圍まれ所持品を掠奪され衣類を剝ぐ裸體にされたる上高梁に吊り下げられ拷問を受けたるが彼等は日本人に使役さるゝ者は斯の如き目に遭ふ可しと罵り半死半生の目に遭はせたるを我憲兵驅け付け之を保護しつつ歸途に就きたるに執拗に追跡し來れる數名の學生は石を投じて盛んに危害を加へんとせるより我憲兵は學生の一名を憲兵隊に押送せり然るに之を聞きつけたる排日各團體及び民衆數千人潮の如く部驛廳に押し寄せ日本官憲に抑留されたる學生取り戻しを迫れり(青島電報)

納涼列車賃金

元山海水浴客の便宜を圖り八月二、九、十六日の三回京城發三、十、十七日元山發夜行臨時納涼列車の運轉は既報の如くなるが同車は二三等共五割引にして二等四圓九十四錢三等二圓八十二錢にて途中釋王寺の探勝にも便なりと

本日溫度

(廿三日午後二時) 華氏九十度 (本社編輯局)

灯

▲人間は身勝手なので冬は攝氏寒暖計以下廿何度と云ふ風に攝氏を標準として居るに係はらず夏は華氏を基準として昨日は九十何度だつたが今日は百度に近いなど云つて居る▲溫度は攝氏を使ふやうに內務省令に定められて居ても一般は相變らず此身勝手な溫度を用ひてゐる暑い寒いを云ひ現はす爲には云ひながら獨善なものです……とは京城測候所長の述懷▲文部省では今度公文書に口語體を使用する事になつた相な京城府の一事務官曰く『我々にも文體があつて成る可く漢文調を避ける事になつて居るがイザ書くとなると中々此段及申請候也と書いて了ふ▲永い間の習慣は却々打破されないものだ然し朝鮮でも先づ大官達から口語體の文章を使用したら自然一般も改まるであらう』

雜沓する窓口

京城郵便局の現金受入の窓口は此の頃非常な雜沓を極めてゐる中でも府及び學校組合公金受入係が一番多忙らしい恰も學校組合費の納入期である爲めか二十二日の如きは此窓口へは長い行列を續けて局外へも食み出してゐたが局でも此窓口擴張の必要を認め隣の爲替係りの方へ擴げる計畫だとやら。

納涼

▲宜川へ旅行中であつた細太夫は二三日前歸つて來た、土產話に宜川の町も立派になり商業も盛んになつたゞけ天狗連の鼻も大分延びた▲十六日夜本願寺で細太夫の歡迎會を催したがこの短夜に出場天狗十三人、流石に細太夫も最後には撥を持つ手が棒の樣になつたさ▲場所がお寺だけに聽衆は珠數を有つた爺さんや婆さん計りと思つたら同地駐屯軍隊の兵士達が軍服で總動したさは驚の樣▲同地の重なる天狗連は鶴破、龍昇、三山、吾斐、嵐、谷口三糸が好評、料亭三州の藝妓等も器用に語るとの事▲三遊亭松喜が解散後新しい連中が出來弥扇、盛山氏等の品質を受けて稽古場も賑つてゐるらしい

朝鮮の理想的避暑地
山か海か……投票募集!!!

滿鮮內に於ける理想的避暑地を投票募集す三等當選迄各停車場及關釜連絡船中に美麗大型寫眞額として掲揚一般に紹介す投票用紙は本紙に刷込あり締切八月十八日此の地方紹介の好期を逸する勿れ

主催 京城日報社

演藝案內

大正館 日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 (電話八七二)
當十八日より特別大興行料金普通
◎實寫『東京市休戰祝賀會の實況』
米國キーストン會社傑作 ニコニコ喜劇 捕鯨船 全二卷
◎活劇『鐵の爪』第五回 全卅一卷の內第九、十 米國西部の大曲馬團に生れた姉妹が世界的運動界を背景として花の如きイルマ孃は數千丈の絶壁より一條の綱に躍る命懸けの大冒險は血湧き肉躍る
◇日活新派 新撮影世界的大寫眞『七眞珠』扇太郎、松之助合同劇
◇舊劇『よ田の花』日本銀次 四卷 武士の家に生れた銀次は幼時より組の親分に代つて年中似合はぬ鐵火な性の將軍より日本一の取締を賜はりし江東の大俠客國定忠次と達引をなし江戶兒の沒揶揄したる松之助の十八番劇

喜樂館 本町一丁目 有樂館改 電話九七番
當七月廿三日より文藝寫眞特撰番劇
▲實寫印度の舞踊
米國エッサネー會社特作 ▲滑稽チャプリンの失敗 全一卷
伊太利ケーザル會社大傑作 佛國西文豪アレキサンダーヂューマ氏が心血を灑げる一代の傑作
■悲劇 椿姬 全六卷 艷麗哀れに優さしき椿の運命を知して誰か潜然として泣かぬ者があらうか
■日活新派 本年度新撮影 封切 明暦情話 尾上松之助中村扇太郎大合同出演
■舊劇 振袖火事 全六卷 一枚の振袖から大江戶八百八町が火の海となり四萬八千人と云ふ多大の犠牲者を作り爛熟した文明を誇る江都を一夜にして焦土に化した非常の騷動をローマンチツク怪奇譚と水谷家の騷動を經緯しました活劇
▲日曜日 一日十五日 晝夜開館

壽館 本町二丁目 電一〇五〇
當る七月廿四日より午後五時開演
元祖娘節劇鶴美家一座 廿四日『初日』
▲三番叟 ▲前狂言 關取千兩幟 ▲切狂言 乳貰ひ小畑小三郎傳
▲齊貝滿鮮兩地にて好評人氣俳優 年僅か十三歲の藝者 松吉事小中村千代 兵衛出演可仕候

不老藥湯本舗
婦人病藥不老藥湯は最新進行せる靈藥健康增進の爲め速に服用せられよ一週分一圓送料十八錢
京城府北米倉町一五七 不老藥湯本舗

乳の出る藥 ブツ
御產すればお乳が出るに定まつて居るに世の中に乳が出ないと云ふか又は平素不足勝で難儀して居らるゝ方が多い殊にコレラ夏分は牛乳ミルクが忽ちの間に腐敗する爲赤兒の胃腸を傷め可愛我子を育てる兩親の身にとつては是れ程困る事がありませうかこれ苦心の上發見した飲み易い不思議に出る藥(乳の出)を發見しました乳の爲に心配して居らるゝ方は一時も早く左記へハガキに(乳の出說明書を送れ)と書いて差出しになれば誰にも解る委しい說明書を直樣御送り致します(著は急げ今すぐに)

東京市下谷區東黑門町電停前 大阪市東區西町井上商社側 乳の出總發行所 いづみや藥房

はらにカタマリ
ウソンの下痛み濃血を下し又子宮癌にて御心配の方手術せずでき ヨクキク藥有返信料中込有詳報す
播磨明石栽判所前 西涌泉堂

「つたくするわ。」
「これを塗けるとお母樣にも負けず綺麗なお綺麗になるのよ」
「母ちやまは何を塗けて?」
「わたしはね、此方の美白美乳を塗けるのよ、お顏を洗つたあとや、お風呂から上つたあとにはいつも美乳を塗けるのよ、ソシテ奇い衣服を着て他所へ行く時には此方の純白美乳を塗けるのよ」と云ひながら美代ちやん自身にも美乳と純白美乳を塗けてから二人並んで姿見の前に立つ時
「ほゝゝゝ」笑つたのは是はしたり眞個の美代ちやんのお母樣でした。二人は叱られるかと思ひの外「大變宜いお遊びをしてゐる事ね、美代ちやんがお母樣におなりかね。美乳を塗けて、道理で二人の美しくなつた事!」――こいつて大層讃めました。お母樣は近頃急に美しくなつたと近所の評判にも上る程の大の美乳黨でしたから――今は何處の家庭でも生地から色を白く美しくする美乳を用ひぬ家はありません。ソシテ美乳で十二分に整つた肌へ外川の前の純白美乳一滴は一層水際立つた化粧振を發揮し近代的婦人美として申し分ありません。

少女小說 風薰る日
浪花作

青簾に風薰るお母さまのお化粧室で美代ちやんはお隣の仲善のお友達百合子さんと二人、お母さまごつこの遊びに耽つてゐました。派出な柄の單衣に眞白きエプロンの何方を見ても神様のやうな無邪氣さ、愛らしさ數へ年の六歲同士の眼に弗と映つたのはいつもお母さまの鏡臺に花と飾られた二つの高等美容料の瓶。

『わたしがお母樣よ』

『エ、ではわたしが子供』

子供になつた百合子さんは忽に甘へたやうな容をして、美代ちやんの前に坐ります、と、美代ちやんは天晴お母樣氣取りの

『溫順しくしてお在よ、母ちやまが今、宜いことをして進けるから……』と美乳の栓を拔くとホワイトローズの高尙な溫雅な香が鏡の中一ぱいに擴がるやがてミルクのやうな美乳の一滴が美代ちやんのお掌に溜りました

『さあ此方へお寄り、お顏へ塗つて進けますよお綺麗。』

下關期米特電

廿三日後場(安保合)

七川期米

ひこなりしが場面は何となく買氣ひだりくその五十錢と押し

◇公定歩合

大豆

曇一時晴

京城氣溫

日出五時三十分

第五版

對支貿易振興と總稅務司制度（六）

野波關東都督囑託（寄）

識者の垂察を冀ふ

我が對支貿易壓迫の表裏

凡そ今後の國際通商は公正を以て根本義とせざるべからず、通商國際間苟も或る一國がその野心を滿足すべき特別の條規あるを許さず、此點に於て吾人は米國提議十四個條中の所謂『經濟的障壁を撤廢して國際通商の衡平を確保せん』とするウイルソン氏の意見に共鳴せざるを得ず、氏は最近（一九一八年一〇月二八日）此の條項を敷衍して言へり『國際通商の衡平に關して說明したる予の意は各國任意に自國の經濟策を定めんとするに對して何等制限を加へんとするものにあらず、唯一國家が其の關稅率を如何やうに行はんとするも各國に對して一律に之を適用し、毫も偏頗なからんことを欲するのみ。若し夫正義及び衡平の一般方針に副はざる國家に對して經濟的懲罰を加ふるの方法に至りては之を各國共同の措置に置くべし、既往の經驗に徵し一國が他國に對して排他的偏頗なる通商協定を爲すの結果徒らに他の反感を高め往々戰爭を惹起するに顧み恒久の平和を確保せんと欲せば一切の經濟的障壁を撤せざるべからず』と

講和會議の開催目睫の間に迫り、公正は開かれんとす、大勢の赴くところ通商上の偏頗も漸を逐て匡正せられざるべからず、既に我が對支通商の英國を凌駕せんこと明かなる現在に於て、尙且つ英國が當然拋棄すべきの權利を頑守し、我が帝國の利益を阻害するの政策を改めざるが如きは決して恒久の平和を確立する所以にあらざるべし

抑も支那に對して我が帝國が發展を企圖する所以のものは隣邦支那の安寧を保持し其の國家的福祉を增進することに依りて東洋永遠の平和を維持し、以て我が帝國の世界的地位を安泰ならしめんとするものにして國家の生存に伴ふ當然の權利なり、歷史的にも地理的にも支那の開發と統一と保全と向上とは我が帝國の帶ぶる最大最要の使命にして苟くも此の使命を脅かすものあらば須らく死力を竭して爭はざるべからず。我が帝國が支那に對する特殊の地位にあることに關しては列國既に屢々之を承認したる所、殊に夫の日米共同宣言に至りては一層明白に之を保證せるものなり。我が對支發展を阻害せんとするは我が帝國存在を否定すると共に併せて支那の發達と幸福とを阻碍するに等し、如何となれば我が國と支那とは共存の關係に在るものなればなり、即ち我が軍器の獨立、產業の將來、一に懸つて支那開發の上に存すればなり。然るに夫の沃土を領有する大英國が飽なきの慾望逞しうせんが爲に經濟的必要の下にある我が帝國の發展を妨ぐるに至りては吾人寧ろ言ふべきを知らざるなり

今や來るべき講和會議の席上、我帝國の主張すべき第一案件は正しく東洋に對する優越權を徹底せしむるにあり。特に隣邦支那に關して其宗主權を尊重すると同時に我帝國の優越權を向一層具體的に承認せしむることに存す。此見地に基づき支那の海關は須らく英國の專管を脫せしめ支那の管理に移し以て其實權を我が勢力圈內に收め公平無私なる海關管理を徹底せしむべきなり。然らずんば我七億に垂んとする對支貿易を奈何せん。而して今や其要求を提起すべき絕好の機會は來れり、然り機會の再來は必すべからず、今に於て百年の大策を謀らずんば後日の噬臍何の利かあらん、謹んで當局の明鑒を仰ぎ切に識者の垂察を冀ふ

馬賊と邦人の危險

露支兵は賊匪を畏怖するのみ

從來滿洲の馬賊は日本人に對して危害を加ふる如きことは殆ど無かりしが近頃彼等の魔手は從將、吾が邦人にも及ばんとし危險刻々に切迫し居れり而して近く大小の馬賊團北滿殊に東部沿線の各地に蜂起し掠奪殺人の横暴を逞しふし頻りに良民を苦しめ

慘狀言語に絕す

爲に穆林在留邦人は遂に同地を引揚ぐるの止むなきに至り今亦一面坡市街附近にも四百名より成る一大團現はれたるが今日の露支兩國の官憲は之を防止する

武力を有せず

只だ賊團を前に望み競々として屛息慴伏爲す所を知らざる狀態なりされば此際速かに各地に小數の吾が守備兵を派遣し以て此危難を免れんことを其筋に切望して止まずと（哈爾賓）

城津に電燈會社

資本金最低五萬圓とす

大邱電燈社長小倉武之助氏は城津に來り土地有志者と會見の上電燈會社設立に關し凝議する處ありしが交涉は案外容易に纏り資本金を最低五萬圓とし小倉氏と城津有志者と各半額を出資し契約の成立を俟ち直ちに設立申請をなす迄に運び目下株の募集中なり（城津）

對岸の虎疫と仁川

各自共に嚴に注意が肝要なり

仁川警察署長　松元警視談

對岸支那の虎列拉は益々猖獗を極め日に蔓延の兆あるのみにて仁川は最も警戒しなければならぬ位置にある、最も猖獗なのは汕頭、上海夫に福州、大連、青島から更に澎湖島にも傳波して航行船舶內にも到る處患者發生の報を聞く此際充分の警戒を施して各自の注意を促さねば或は大正五年に於ける虎疫侵入の慘害を再び見ぬとも限らない、地理的の關係よりして朝鮮に於る最も

危險區域は仁川

である、之が豫防方法に就ては先づ第一に海港檢疫を嚴にして苟くも流行地或は其附近を經過して入港する船舶に對しては充分なる檢疫を施すは勿論であるが單に海港檢疫のみに依て所謂虎軍の外入を防ぎ得ると思つたら間違ひである、虎列拉は一定の潛伏期間がある保菌者は何時何時市中に這入るかも知れない萬一此の保菌者が現はれて之を關知せず其の糞便に蠅が附着して他の飲食物に媒介する事があつたら忽ち猛烈として恐るべき蔓延を見るの例は決して絕無ではない、之が爲めに市民は一日も油斷をしてはならぬ特に衞生に注意し蠅の驅除を勵行し

飮食物等は一層

の注意を施して以て虎疫の慘害を未然に防ぐを怠らない用心が必要である警察に於ても市中販賣の飲食物に對して充分の監督を行ふは言ふ迄もなく宿屋料理店其他一般公衆の出入する營業者には夫々注意を與へ更に鮮人醫生等に對しても此際豫防勵行上の注意を喚起するに努めて居る若し

萬々一虎疫發生

の不幸を見る場合でもあつたら斷然たる處置を執つて蔓延せざるに先立つて多くの犧牲を拂ふに決して躊躇しない考へである時に應ずる方針、準備などは既に確定して居るから敢て狼狽する恐は萬似ないが此際に於て自他共に充分の注意を拂ふ事を怠つてはならぬ（仁川）

繪葉書と眞夏

暮よりも好く

賣れる…仁川…

夏の夜のそゞろ歩き、電燈の影鮮かに陳列棚に人目を索く商品は數多いが繪葉書屋の看板ほど道行く人の足を停むるものはない、綠陰濃やかな水彩畫、凉味掬すべき小川のせゝらぎを額緣に眺め果ては、店先に釣した美人繪の粹を覗ひて誰何を寄せる人數は決して尠くない、想うして夏の繪葉書は宵の散步の歸路に購ふて行く機會が多いだけに

賣揚 げ高は却て師走の葉書より多いと云ふ繪葉書屋の書入時は寧ろ七八月の暑さ盛りになると云ふから面白い、之れには恁な理由がある、散步歸りに買ふ客の多いのも一つだが一般を通じて夏は學校の暑中休暇に友達同志の葉書便りも多ければ家庭の暑中見舞や避暑客の得意の通信なぞも相應にある之れ等は悉く繪葉書を使ふのが常で商人の商用を達する

普通 葉書は滅多に使用せぬのが習慣である、殊に夏は氣候の加減で長たらしい手紙の文句なぞは書くのも億劫だ讀むにも暑苦しいので茲は頗るアッサリ處で大抵の者は寢乍らに乙な端唄の一つも走り書くのが關の山、さもなければ避暑の道中名所繪葉書にペン走らしての三行通信、恁な具合が此の近年の流行傾向であるから七八月が繪葉書季節と云ふのも無理はない然らば近頃は什麼種類が喜ばれるかと其の傾向に就て仁川の繪葉書屋に訊くと先づ一番が相變らず名所繪屋で風景が一番向ばれるが何時も變らずよく賣れるのは昔も今も

美人 繪葉書であるさうな而も繁くのはコロタイプや三色版の十年以前流行の名妓姿で今以て萬龍や照葉の舊式までが賣れると聞いては人の趣味は樣々だと呆れられる、比較的仁川でよく賣れるのは矢張り築港の寫眞繪葉書で先づ之が當り役者其他のものに到つては斬新もなければ奇拔も無い値段は物價騰貴の此節でも繪葉書だけは昔と變らず今も尙ほ一枚二錢でた、紙質が少々惡くなつただけ、之じや繪葉書屋も餘り儲けが無さ過

專賣特許　ケイフ　一名ガラスふきん

在來の硝子ふきんの如く器具藥品を要せず手を汚す事なくやすくきれいに磨けていつ迄も使へる德用な便利なガラスふきんは又西洋食器などのあぶら氣を取るにも妙なり是非一度御試しを乞ふ　見本一枚二十五錢送料二錢

京城太平通り　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話長六〇九〇番

道名　地名

避暑地投票用紙

京城日報社

ぎるから近く値上げして貰はねばと少々零してゐる（仁川）

朝鮮の謎

人事門

（問）四つ足から兩足になりそれから三本足なるものは何か（答）人

（註）人は赤ん坊のとき這つて歩き、成長して兩脚で歩行し、老人になり杖をつくからである

（問）口があつても思ふ事を存分に云へぬものは何か（答）目下の者

（問）小さいけれども用途の大きいものは何か（答）目

（問）天地萬物を皆蔽ふものがあるがそれは何か（答）瞼

（問）水を容れないでも水の出る釜があるがそれは何か（答）乳房

（問）左の方の脣つぺたに似てゐるものは（答）右の脣つぺた

（問）痩せるほど益々重くなるものは何か（答）老人の脚

（問）繪に畫けぬものは（答）音聲

（問）足のある蚯蚓は（答）盲人

（問）二日見ても他人の一日分しか見られぬものは（問）片目

（問）目が三つ足の六本あるものは（答）片目の者が馬に乘つたとき

（問）食べなくても味の甘いものは何か（答）睡眠

（註）朝鮮語で能く眠れたことを달게（美味く）자다（寢た）と云ふからである

（問）一番哀なものは何か（答）馬鹿

東西南北

▽△開城のヌクテ狩り▽△ 開城に於ける最近一箇月の豺被害三十人に及べるより憲兵分隊にて勢子三千餘名を募り豺五疋と山猫二頭を狩取たり

▽△無名山の卷狩り▽△ 平南成川憲兵分隊にて郡內獵家並に勢子四百名にて無名山の卷狩を行ひ豺一頭射殺す

▽△隊長を拉し賊團に▽△ 鳳凰城より十里の山幼御駐在の巡捕十數名巡官に背き馬賊の群に投ぜん事を强要し遂に巡官を拉し行方不明となれり

▽△氣狂ひが暴れ込む▽△ 咸興花咲町の料理店一樂へ暴れ込んで硝子八十餘枚を壞したるは咸興大和町居住佐賀縣生れ精神病者松尾八五郎（二七）

▽△電話交換手の寫眞▽△ 電話交換手の寫眞を關係各局即ち京城釜山大邱鳥致院江景群山清州公州等に送り相互の懇親を計りたるは大田郵便局

商況

株式

東京現株（至急電報）

銘柄	拂込	▲印騰貴 △印下落 二十三日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲一二三、〇〇
同新	五五、〇〇	▲六七、〇〇
京電	五〇、〇〇	▲六三、〇〇
東拓	五〇、〇〇	▲九九、九〇
同新	一二、五〇	▲三〇、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	▲六九、〇〇

東京株式（至急電報）

銘柄	二十三日前場大引	前日比較
東株	三三四、一〇	一、〇〇高
同新	三三一、〇〇	三、〇〇高
滿鐵	一八一、九〇	、八〇高
一新	一六〇、三〇	一、四〇高
二新	一二一、二〇	一、〇〇安

大阪株式（至急電報）

銘柄	二十三日前場寄付	二十二日後引比較
大株	三三三、〇〇	六、〇〇安
同新	三五〇、〇〇	三、〇〇安
日郵	三〇〇、五〇	三、三〇安
同新	一四三、三〇	、二〇安
商船	一九四、九〇	一、〇〇安
同新	一四〇、〇〇	同
鐘紡	三八八、四〇	、五〇安
同新	三六七、九〇	一、〇〇安
東紡	二六六、〇〇	一、一〇安
東糖	一七八、六〇	二、三〇安
堂米	一六四、九〇	、七〇高
上取	五二、〇〇	

京城現株（標準値段）

銘柄	拂込額	▲印騰貴 △印下落 時價
仁取	二五、〇〇	一五四、〇〇
殖銀	二〇、〇〇	六〇、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇
電興	二九、〇〇	一八、三〇
皮革	二〇、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、五〇
朝紡	一二、五〇	二一、〇〇
朝紙	一二、五〇	三一、五〇
商銀	五〇、〇〇	六二、〇〇
滿毛	一二、五〇	三四、五〇
鮮煙	二〇、〇〇	二四、〇〇
仁倉	（權利）	八五、〇〇

仁取見放さる

商內無皆

仁取株は小口の賣物一巡せし以來全く影を潛めたるものゝ如く而も本日は一枚の商內も見ざりしが繰り口の買手は稀に聞ゆるが氣更に加はらざる爲め各株式店に於ても引受を躊躇せるものゝ如く從つて無理に手放さんこすれば百五十圓以下に叩かれる振合あり爲めに手持筋に於ても手放さんこもせず自然商談の成立を見ざる譯にして相場は依然百五十三圓處に膠著して動かざれば市人の興味を殺ぐ事尠からず既に人氣は鮮銀東拓に奪はれたる觀あり假令へ鮮銀東拓を買はざる迄も內地に於ける人氣株の選擇に氣を移し最早仁取株に深く執著する者無きが如ければ何等か新らしき材料發見せられざる限りは茲當分見送り狀態を脫せざるべく觀測さる

朝鮮紡織株　高價買入可申候

新田株式商店　京城櫻井町一丁目　電話一八八一・二三九〇番

仁川株況

仁川株界に於いて最も激しき昂騰を演じ商內の激甚なりし仁取株も此頃は一向呑氣振はず賣手は耳にするも買手は更に見へず小口商內は一順して大口商內の見容易に安くは賣急がず一寸此邊にて一服の光景を示して居るが旨先利喰ひ株を消化せんか漸騰も辿るならんも從來の如き一

鮮銀株暴騰

飛の反撥は値頃觀と利益配當採算より豫期出來まいが有力者の手に集注される丈ヂリ／＼高を演ずるならんと或强氣は語れり

朝鮮銀行株は政府の通貨收縮策の一端として資金の證券化を奬勵する振合あり爲めに政府關係會社銀行の增資又は社債發行促進さるべしと云ふものゝあり近時頭に同株に買氣集中したるものゝ如く連日昂騰を續け居れるが昨日本社入電は親一躍六圓を飛び二百十八圓となり新三圓方昂騰こなり百六十三圓を報じたるが本日又復新舊共に一躍五圓高を入れ親二百二十三圓新百六十七圓に奔騰せり當地にては今一段の高値見越しに飛付買を試みんとすれど賣物更に無く氣配益々强硬なり

▲鎭水港百六十九圓にて二十枚▲日本紙器二十一圓にて四十枚▲東拓九十九圓にて百枚▲殖銀六十四圓より六圓迄三百二十五枚▲東拓新五十八圓五十錢にて百枚▲鮮銀新百五十九圓より六十一圓五十錢迄三百三十枚▲久原新六十三圓にて百枚▲瓦斯電興八十五圓にて百枚▲東京電燈新三十圓五十錢にて百枚▲臺灣製糖八十六圓にて三十枚▲朝紡二十一圓二十錢より五十錢迄三百枚▲皮革二十六圓五十錢にて五十枚

東亞募株好況

增金二十圓內外

東亞煙草は昨紙所報の如く內地の一部に悲觀說を唱へられたるも當地に於ける人氣は頗る良好にして愈々本日より募入受付を開始したるが取扱各銀行共早朝より門前市を成し其の開扉を待ちて殺到する有樣にて忽ち三千株の申込みありたる由なるが最底プレミアム十五圓に對して十六七圓處最も多きが如く稀れには二十五六圓乃至三十圓を超過もありたる由にて平均二十圓內外と見て可なるべきが今後締切り迄には夥しき申込高に達する見込みなれば或はプレミアムも漸騰するに至らずやと云ふ

郵船遂に三百圓

東西共に同株も遂に三百圓を示す事となつたのであるが同株の三百圓と云へば珍らしい値頃丈けに持株筋の値に惚れて賣らんとする向も少なくないやうであるから此處にズンズン昇進する事も出來まいけれども大體が戰前に於て內容の今日の如く充實して居らぬ際に於てさへ五六朱利廻りまでは準公債として買上げられたのであるから今期の業績も敢て前期に劣らぬこいふ事が判明するに至らば堅實なる投資物件にして有力家の買氣を誘ふと共に賃株の賣物が出たこて之を消化するには敢て困難ではないから或は賣物を消化する爲めに此邊で保合ふかも知れぬけれども結局は尙ほ上に値のあるものこ想はれるのである

仁川米豆取引所仲買人　福　仲買店　電話一五五・九八番

砂糖株安事情

砂糖株は局面一變以來依然として良好ならざるも何頃來の砂糖高は世上の注意を惹起したると共に一部の間には其調節の必要をさへ叫ばせらるゝ有樣となりしも同じく食糧品なりと雖米とは其性質を異にし或る程度迄の節約は各自の觀念によりて之を行ふ事迄困難なる事にあらず若し內地の一年間に於ける消費高が五億斤とすれば二割の節減を爲すも優に一億斤を節し得べきが故に輿論は忽ち自然的の調節となりて現はるべき事之れ買氣を損じたる所以にして又株式其ものゝ事情より見るも問題の中心となり來れり同株よりは他株に買氣を轉ずる事遙かに優れりとなす然も或る程度迄の下押し後は再び買方に好都合なる題材を提供すると共に翻然たる引返しを演ずるやも計られざるべしとして其成行を注視せる向多し

本日の商內株

▲大新三百四十六圓にて十枚▲大阪窯業八十二圓七十錢にて百枚▲鐘紡三百八十圓にて五十枚▲上取五十一圓にて五十枚▲郵船二百九十八圓より三百圓迄八十枚▲同新百四十一圓にて二十枚▲商船百八十七圓にて二十枚▲帝國石油十二圓七十錢にて五十枚

米況

路を演せしが其鼻臆かさず强氣は⑦團より買進み四十八錢返し硬軟力戰の折柄大阪前寄二十丁高の耳筋の買進みに各店の買物を消化し六十八錢と反し此邊買躊躇に伸惱み場面賣蔡ひの傾ある丈けにヂリ／＼六十一錢こ押して散會せり

東京期米特電

二十三日前場　當限寄付 四十一圓丁度　中限寄付 三十八圓八十六錢

	廿三日前場	日後場
寄附	三八、二〇	……
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……

大阪期米特電

二十三日前場　當限寄付 四十二圓三十錢　中限寄付 三十九圓七十六錢

	二十三日前場	日後場
寄付	三七、八九	……
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……

神戸期米特電

	二十三日前場
寄附	三七、三〇
高値	……
安値	……
止め	……

下關期米特電

廿二日前場（煎れ上げ）	當限	中限	先限
寄付	三九、八〇	三九、〇〇	三八、一〇
高値	四〇、〇〇	三九、二五	三八、三〇
安値	三九、八〇	三九、〇〇	三八、一〇
止め	四〇、〇〇	三九、二五	三八、二〇

仁川期米

二十三日前場（反落）

今朝天候曇天西風跡晴模樣各地入電未著なるも前日二圓臺を買突張りし折柄阪地の六十丁安を移して買方の氣勢を挫き立會は當中出來ず先四十一圓六十錢と

四十四丁安に寄付

五十錢より三十錢と愈々不勢商勢を示したる爲め前日利喰をなして安値を待構へし⑦⑦團店は透さず買拾ひ五十錢と跳返したるが戻りは投げ物續出して四五錢に大混戰を演じ五錢引

▲第二節　當限出來不申中四十一圓七十錢先四十九錢と始めしも跡買物續かず戻りば益々賣物溢みてヂリ／＼安の四十三錢と下押せしが內地電報の延著にて見送りの狀態に到つて閑散に引

▲前三節　當中出來不申先四十三錢より⑦團⑦の買物に⑦の買物も消化され六十五錢と蹴上げしか高値は買物續へず伸惱み二三錢を採合ひて引

▲第四節　大阪前寄三十七圓九十錢と二十一丁高の入電に連節早耳筋より買進みたるも案外伸力鈍ぶく當中無商內先六十八錢より買物續に伸惱みヂリ／＼安の二錢と下押し三錢と持合ひ引

▲第五節　當中出來不申先六十二錢より五錢と引締まりしも大阪の跡電を懸念して硬軟の氣勢振はず結局持合ひに一錢と弱み閑散に打止たり

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　大　仲買店　電話長四〇四番二二〇番　電略（ア）又ハ（カ子タ）

買過ぎ反落

前日阪地の反落を移し繼いて今朝雨模樣との報に一層買氣を挫き四十一圓三十錢と九十丁の暴

廿三日前場　寄付四十一圓六十錢　高値四十一圓六十一錢　安値四十一圓三十八錢

◇公定値段　一節四十一圓四十三錢　二節四十一圓六十六錢　三節四十一圓六十一錢　四節四十一圓六十五錢　五節四十一圓六十三錢

◇出來高　廿四萬二千七百石

限入値段　中限四十一圓八十八錢　先限四十一圓八十四錢

下關米取引所仲買　桝谷米市

多少ニ不拘御注文被下度確實可寧ニ御取扱可申候尙弊店ノ信用ニ關シテハ下關第一銀行住友銀行支店又ハ百十銀行ヘ御問合チ乞フ

市場雜觀

昨後場は又復內地高に牽制されて四十二圓二十錢と云ふ聞くも恐ろしき珍高値を現出し此上尙如何なる珍相場を現はすか測り難き勢ひで豫測も見當も殆ど著かなくなつて來た同時に內地の需給に支配さるゝ鮮米五十圓說など愈々眞面目に唱へ出されて居るが併し鮮米の五十圓こいふては未だ民度に不釣合ひと云はねばならぬ最も如上の說は內地の供給不足といふを目標の說で當局者に於ても六百萬石乃至七百萬石はごうしても他から輸入せねば足らぬこと言明して居るして外米も最早四百萬石餘は輸入されて居る夫れに臺鮮米で四百萬石も輸入されたら其れ程騒ぐ事もない譯であるが漸うトン／＼柏子に暴騰されるより見れば机の上の十呂盤以上の不足額を示して居りはすまいか併し農家の懷內と豐富であるから中農以上は諸物價高に牽制されて獨りの米のみ安く賣る莫迦はないこの利子の付かぬ金で思惑されて居るから自然集散市場は在米の減少して定期を壓迫する丈の正むがないのこ理想で不掛を買込むから期迫に廻れば高相場の反撥を演ずるのである去れば農家は此の高い米を那邊まで買惜み下層民を苦しめるであらうか識に入らぬ米の安心は出來ぬと云へ本年の作柄は植付以來の好順氣を示し農家の最も重大視せられる土用の入りも三郞も各地一般好順氣の情報に接して居る此調子では聊か農家の買氣を催さしめ青田界の一落は免かれぬであらうこ或弱氣は語りて居たが今朝も立會ば大阪の反落を移して人氣一變して公定ヤロウ／＼に買方の氣勢を挫き値頃が値頃丈投け物續出して四十一圓六十錢と四十四丁安に寄付き買方も安値を拾はんと加勢して五十錢より三十錢と賣叩きしが⑦團の強氣筋は其尻を透さず買進み四十九錢と盛返したるも戻りは投げ物續出へず四十三錢と下押せしが押目⑦團⑦より猛烈に買進みしかば六十四錢跳返し二三錢を採合せしが買方としては克き押目ならんと安値は透さず買進んで居る此の調子では値惚れは相場に振られねばよきがと心配されたり

京城正米市場

期米高と鮮人の思惑に人氣を煽りし地場正米も今前場の期米反落に頭打ちの商狀となり買人側一般に附値安の傾きありと雖買人は前日來の高値幾に依然頑强を持して之に應ぜざる爲め本日の成行き地摺神力上物三十八圓八九十錢見當にて前日弗々商內行はれ居れるが如し

仁川正米市場

今回は期米市場の先走りとなり四十二圓二十錢と云ふ珍高値に爆發を演じ其れを耳にせし正米市場は聊か狼狽の振合なきにあらざりしが內地買往文商談途切

染料一部昂騰

氣丈持合ひの狀態なりし染料も需要季節の切迫に連れ各種一齊に強調を帶び來れるが中にも品薄のローダミンは約一割方の昂騰を報じ硫化染料又原料高に一割以上の高値を顯らし其他品薄物順次に引締まらん模樣あり當市中にては多少割安品の手持ある爲め昨今ローダミン二十圓硫化染料百十圓見當を維持せるも染料上自然硬化しつゝあり

砂糖逐日不勢

前報ゼーの三十九圓を仲間取引の最底こせられし地場糖況も其後內地の商勢益々非に傾き二十一日蜜糖三十五圓五十錢精糖四十五圓値落し眼先更に惡化の模樣を報じ來れるに連れ地場糖業者の賴みこせる會社値四十五圓の維持も愈々怪しき雲行きにて揺てゝ素人筋の投げ物は依然として絕へず今後手形期日の切迫に從ひ此種賣物益々增加の兆候もあれば此處砂糖物觀の專業者中漸次軟化し來れるもの多く今朝は買拔け筋にて三十八圓を切出したる物あるも尙買人なき有樣にて眼先三十五圓割れさへ目さるに至り一般賣見送りの方針を固めつゝあると共に素人筋の買拔け日を逐うて困難に陷らん傾向あり

仁川米豆取引所仲買人　ウ　內海仲買店　電話長六一五・六三貳　電略『〇ウ』又ハ『ウ』

綿布現物買進む

大阪三品は昨二十二日休會にて電報未著なりしが各製造會社の先約賣は既に來年十先の物迄に及び居れる今日今後の鮮內移入多きを望み難く況して需要期を控へ地方持品稀薄にもあり前途在荷拂底の氣構強く且つ先高觀と相俟つて漸次買氣を唆られ粗布十先は二十二圓三十錢一三物二十一圓三十錢を昨午後より二十錢方を引締めたり殊に現物は品薄の際需要期に迫り地方筋の見越注文弗々入込めると久しき割安維持の反動こして買氣頗る旺盛を極め今朝は更に五圓高の四百六十五圓を唱へられ五百圓の出現も遠からずと期待せらるゝに至れり

三品

大阪三品特電

二十三日前場　米綿二銘　十六圓五十錢　同安

綿布一銘

七月限	五七九、九〇
八月限	……
九月限	……
十一月限	五一六、〇〇

各地米況電報

（二十二日）總督府入電

釜山三等正米	四十二圓五十錢
仁川	四十二圓
群山	四十三圓
大阪於ける群山三等米	四十五圓五十錢

れの際其劃活氣乏しく之畢竟內地期米高賣方の煎高相場に原因せるが爲めなり今朝廣澤米穀部に入込たる內地買注文は大阪神著の四十三圓見當電報にて賣方の主張する三等合格四十二圓は不採算なれば漸く四十一圓十錢見當より七十錢止まりなりしが白米注文は相當の高値に買進み來れるより市場の人氣は買氣を帶び黃海道の在來種四十一圓地摺立米四十圓にて弗々商談行はれ居れり肝心の現品稀薄なるより手持筋頑强に牽かれ精米筋中割高を忍び買向へるあり

釜山正米市場

廿一日釜山期米市場は大阪期米後場安値の報を受けて買の頂上に達せるが廿三日朝の大阪入電二十錢高なりしも同日釜山期米市場は三等神力四十二圓十錢にて四十俵の商談出來たり又大豆は廿錢高の京釜線十七圓七八十錢京義線は十七圓二十錢にて千五百俵の商談出來たり（釜山特電）

腦病と神經衰弱奇藥

胃山腦病院長處方にて一切の腦病頭重く時々痛み眩暈し嘔吐あり上、眠じなく事務に倦怠、考へ統一せず、安眠出來ず、記憶力缺乏之元氣衰へ病勢進みて中風となる本劑は右の如き腦病に最も適當して腦を旺盛ならしむる唯一の良劑なり

腦に故障ある出世の妨

本舖　東京市神田區花房町　山崎帝國堂　大阪東區高麗橋支店

來る二十四日土用丑

うなぎ蒲燒

特別大勉強仕候間多少共御用命の程奉願上候

每朝八時より朝鮮人蔘湯の設備致居候

海川魚御料理仕出し　會席

京城本町五丁目　權平庵　電話二貳三七番

是非必要な夏の用意藥

▽夏の諸病を救ひ

▽健康を增進する

守田寶丹

各藥店ニ有リ

東京上野池之端仲町　本舖　守田治兵衞

目品

▲冬物開荷▼

卸問屋　釜山　今野老山商店

綿布類、メリヤス、帽子製造、毛織物、及加工品全般

▲相場表は御申越次第進呈仕候▼

優等清酒

京城永樂町二丁目　本莊酒店　電話六五四番

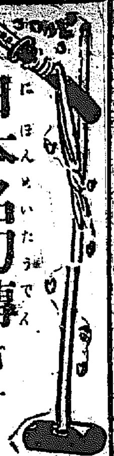
仁川京町　本莊支店　電話二六番

安東縣大和橋通　本莊支店　電話一一七番

和洋金物一式

株式會社 碌々商會朝鮮特約店

京城本町三丁目　佐藤半次郎商店　電話四三番　電略（サト）　振替口座京城一貳一〇番

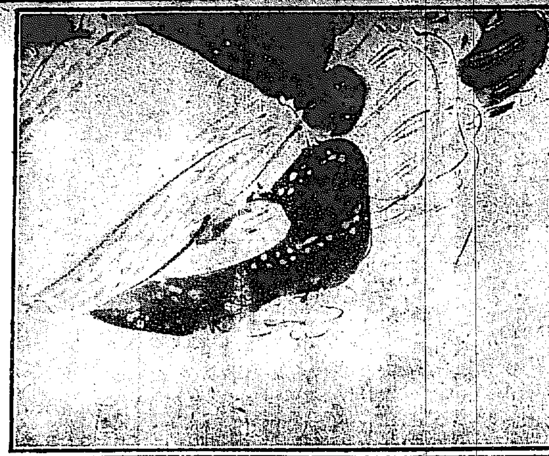


日本名刀傳 百十

東京 田邊南龍講演

五郎正宗 (卅九)

正系の一家益々繁昌して門人中にも傑出した人々も澤山出來ました、備前長船の住長義同じく右衛門兼光、相模國の住人團九郎正近、伊勢國の住人喜左衛門村正、筑前國博多の住人左衛門三郎此人刀の切名に『左』と云ふ字を入れましたので、人呼んで『左文字』と申す、越中國佐伯の人五郎次郎則重、越中國松倉の郷の義弘、美濃國多藝郡志津山の住人左衛門三郎兼氏、京都油小路の生れ長兵衛尉國重、美濃國關の住人道阿彌金重、石見國の人久左衛門尉直綱、江州高木の住人彦四郎貞宗、いづれく



皆堂々たる人々、これが悉く正宗の門下、此の中から養子にして差支ない身分の者を三人見出した、團九郎正近、喜左衛門村正、高木貞宗此の三人のうちから娘たかねの婿を撰み出したいと行光に相談すると、行光夫婦も正宗の意見に一致しましたそれでは早速話しをしやうと正宗は三人を奥座敷へ呼んで『さてお前方、今日より廿一日の間に一振宛の刀を鍛ねよ、其中最も優れたる刀を鍛ねたものをたかねの婿養子として家を譲り、湯加減の傳授をもするであらう、決して誰彼と依怙の眼を以て鑑定はしない、眞に名刀を鍛つたる者を家に直すから能く〳〵心得なさい』『難有う存じます』と三人は喜んだ中に喜左衛門村正は少々高慢の男でありますから、心の中に『まア、今度のことは俺の物だらう、貞宗は出來るかは知らぬがまだ〳〵腕に若い所がある

正近は俺の眼から見れば、もう少しと云ふ所である、宜し、一つ腕を振つて良い刀を拵へて師匠の鑑定に預からう』と精進潔齋して弟子に向ふ槌を勸めさして一心不亂に仕事に掛けました、彦四郎貞宗は三人の中でも末の弟子ではありますが一番人物が良く、慾と云ふものがないから強いてたかねの婿になりたいとも思はず、若し腕が不足で湯加減はまだ傳授出來んと言はれゝば、もつと勉強して氣永く業を積んだ上に湯加減を授けて貰はうと云ふ考があるから無念無想で鍛ねるので矢張り良い刀が出來る、けれど貞宗は江州の生れで容貌も好く人品も好いから兎角たかねと何うの斯うのと云ふ評判を立てられる、日本國内の美人系は能く世間の人が申します、秋田から起つて山形を經て越後に入り金澤福井を通つて名古屋に入り京都へ這入つて紀州から土佐をかすつて海へ飛んで鹿兒島へ往く、此系に當つた國々には美しい人が多い、男でも女でも容貌が好い、色も白い皮膚も細かだと申します、成程南龍も秋田へ旅行しましたがアノ邊は美男美女が多いやうでございました、鹿兒島はまだ知りませんが、名古屋、越後、京都は言ふ迄も無く女の本場、江州も京に接近して居る爲か美男美女が多いとか申します、何う云ふものか富士の見ゐる國即ち富士見十三州關東地方から駿河遠州にかけて美い女が生れぬと昔から申します、富士山の頂上には木花咲耶姫と云ふ美しいお姫様が祭つてあるのですから富士の見ゐる國々には美女が生れさうなものですが、どう云ふ加減でございませうか、尤も初代高尾は武州高尾山の麓安内村で生れた、此處からは立派に富士が見ゐます、して見ると此の高尾だけは除外例とでも申しませうか、貞宗は江州の生れでなか〳〵美男子、なれども同人は浮いた心は露程もなく唯一心不亂に業を勵んで居りました

雨降りには
みのとかさ
龍山三角地(電話六四八番)
金川商會

咸南共進會出品計畫標準 (續)

第二部 蠶業

(一)家蠶繭の出品に關しては左の通り取扱ふこと

イ 收繭後直ちに生繭の儘出品者より府郡廳に送致せしめ府郡に於て直に殺蛹の上夫々乾繭の儘道に送付すること

ロ 道に於ては本乾燥並に貯藏を行ひ出品時期に方り之を取出し統一整理の上出陳す

第三部 林業

(一)種子、樹實の大部分及び苗木類は勿論大正八年生産のものを準備し貯藏管理に充分の注意を要す

第四部 鑛業

(一)建築材、裝飾材は少くとも長さ八寸幅及び厚さ五寸より小ならざるものを體裁よく恰好に作製したるものたるを要す但し裝飾材は一面を加工し其の特徴を示すこと

(二)前項の出品物は成る可く人目を惹くべき偉大なるものを可とす

(三)砂鐵其の他塊を得難きものは容積第一項に準ず但し砂金等の如き右の容積に依り難きもの・數量は適宜とす

京城本町二丁目
野田時計舖
(電話二八七四番)

七月廿五日

(舊)六月二十八日
金曜日▲つちのとう▲四緑
赤口▲たつみ(東南)▲先負▲牛▲あやふ

▼四緑▲思ふ談に行かぬ日なり
▼五黄▲爭ひさへ愼まば吉なり
▼六白▲喜びごとある日にて婦人に關する事又は金錢の事に吉
▼七赤▲兎角變動を生じ易き日にて輕はづみを充分に愼むべし
▼八白▲時機を徐ろに待つ可き日
▼九紫▲目上の引立を受くべき幸福な日なれど酒食を愼むべし
▼一白▲目下の情に絆されてウかと深入せば取返しつかざる日
▼二黑▲迷ひを避くれば吉なり
▼三碧▲幸運なる日にて辛抱すれば爲る程仕甲斐のある日なり

一人の實驗で幾千の人助け
ロクマク。肺病
一錢五厘でタダアゲル全治實驗

水たまろ〳〵ま〳〵、たまらぬろくまく及び肺病にて百藥効なく迷つたり困つたりして居る人が世間に隨分多いが爰に注目すべき一つの事實は安原氏の全治實驗で氏は肺病(此のつなへすがりつく人は皆助かる)中靜か地へ轉地もしたり又病氣さへ全快して元の身體になれる事なら高いと思つても藥もいろ〳〵服んだが効なく此時氏は是れではならないと自ら勇氣を鼓舞し一療法を最後の運だめしの手段と信じて實驗したところそれが一大奇効に命中し目に見ゑてずん〳〵快方になり意外の效を目に全治したるが既往を回顧すると病中の苦しみも全治の嬉しさも吾身につまされて同病者に思ひやり同情が餘り希望の方へは七不思議獨り診斷法及び全治實驗療法を全部無代で差上ぐる由なるが今日迄既に氏の全治實驗療法に依ろく〳〵まく又は肺病の助かりし人數知れずわざ〳〵禮状をよこした人だけでも數千人に上つて居る實況であるから遠方の人はハガキで東京日本橋區兜町二番地安原尚氏へ直ちに照會すれば僅に一錢五厘で此の一大福音を座ながら手に得ることが出來る

新品 中古 靴 各種 大提供

靴	新品	中古
短靴	中五、上八、〇〇	三、〇〇 四、〇〇
編上	中五、上七、〇〇	三、五〇 四、〇〇
深ゴム	中六、上八、〇〇	五、〇〇 四、〇〇
本長	中一〇、上一三、〇〇	六、〇〇 七、〇〇

赤革靴は凡て
其他各種取揃、黒上品の一割高
馬鹿氣て安きものに必ずある害が無い實質的販賣を致します若し不相當品を送付の折は速に御返送下さい。東京神田豐島町三七
靴専門 永野商店
電話神田二五九一番 振替東京三九七八二番

新劑

にきび 專門藥
アクナ
最新學術的にきび劑 特製大壜一圓 普通小壜五十錢 郵稅八錢
東京日本橋區本銀町四ノ一七
藥種貿易商 小笠原大洋堂
電話本局四七四三 振替東京二三四八〇

腦とはな
ぜんそくがナチル藥
腦病鼻病ぜんそくで種々の藥を用ゐて効なく困難せらるゝ方は返信切手三錢添へ早速御照會あれ患者が知らねばならぬ食物の事からわけなく治る藥を何人にも無料で親切におへてあげます
東京芝南佐久間町一の三
上山頂藥所

賜宮内省御買上光榮
大正六年十一月二十日於特許局陳列館内帝國發明協會長坂谷芳郎男爵ヨリ有功賞授與
全國發明品博覽會ニテ銀牌受領
(審査官九州帝國大學工科大學長工學博士服部鹿次郎氏)
專賣特許 第三二五六八〇號 第三二六九九號
クトウ蓄音機
一臺金六圓五拾錢 荷造送料内地九十五錢
農商務省特許公報ニ曰『本發明ハ簡單ナル構造ヲ以テ堅牢ニ破損シ易キ缺點ヲ除キ…』
○普通ノ音譜ヲ用フ上等兩面音譜一枚五拾錢
○發音ノ明瞭ハ數百圓ノ蓄音機ト同樣絶對ニ玩具
○的ニアラズ○子供ニモ容易ニ使用シ得ラル
○堅牢ナル事ハ公報ノ通リデ永久使用シ得ラル
○締全クナル不要ハ何時ニテモ無料修繕ノ責ニ任ズ
○萬一破損ノ際ハ資任ヲ以テ發明者ニ…
クトウ蓄音機ハ本商會直接販賣ス、他店ニナシ
(説明書無代進呈)
寸法 高九寸 巾八寸 長一尺二寸

電話本局二七六六番 振替東京三六二五五番
東京市神田區今川小路一丁目
製造發賣元 藤屋商會

オキシパサー

治病範圍
偏頭痛・胃腸病・下痢・便秘・胃…
肋膜炎・盲腸炎・腹膜炎・
…病・腦病・ヒステリー・中風・
心臟病・肝臟炎・脊髄病・喘息・
脚氣・痔疾・淋病・梅毒・
貧血・眼病・耳病・鼻病・癌腫・
…
治病範圍極めて廣汎なり詳細は說明書及實驗例に就て知悉せらるべし申込次第進呈す
▼模造品續出に御注意▲

定價 金三拾八圓
東京麹町有樂町一ノ三
大日本オキシパサー商會
電話本局二六九七 振替東京三二八一二

いつも
愉快なお顔!!
元氣なお顔!!
健康なお顔!!
原因はといへば
美味と滋養の葡萄酒
赤玉ポートワイン
を
朝夕飲まれた賜!!

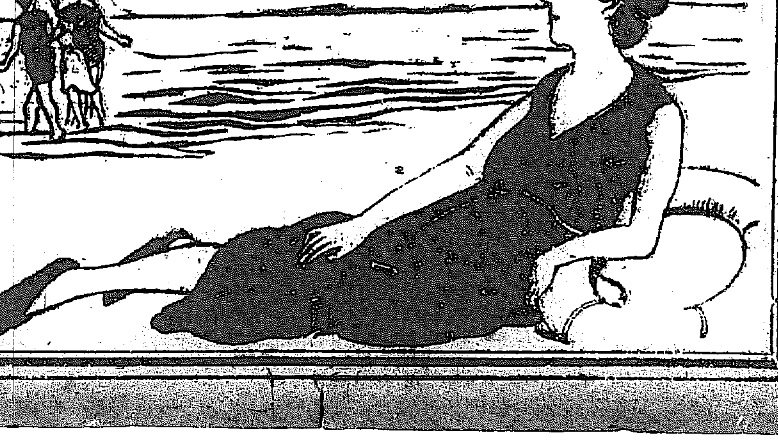
朝夕の一杯は百藥に優る

類似品あり
赤玉印に御注意

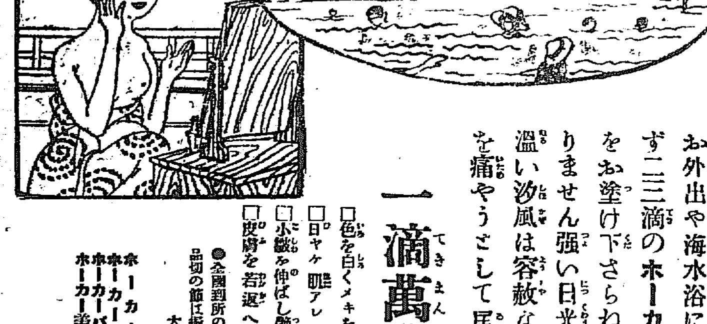
七博士の賞讃ある葡萄酒
何といふても七博士の賞讃せられた葡萄酒です滋養と美味は誰が召上られても非常に喜ばれます殊に夏向の御保養に家庭には是非常備すべき葡萄酒で一家の健康圓滿は實に赤玉ポートワインに依りて得られます!

海水浴

の時季が參りました
誰人もお忘れなく
日ヤケ汐ヤケを
豫防の爲めに二三滴の
ホーカー液を
お塗け下さい——
日ヤケ止めとして
一番効果の的確な
高貴御料
ホーカー液



日ヤケは美容上の
怖るべき一大障害



お外出や海水浴には必ず二三滴のホーカー液をお塗け下さらねばなりません強い日光と生溫い汐風は容赦なく肌を痛やうさして居ます

ホーカー液の中には此怖るべき日ヤケを絶對に防ぐべき高貴な一種の原料が配伍されて居ますから僅か二三滴で充分な効果が得られ外

一滴萬倍の美——

□色を白くメキを細にす
□日ヤケ肌アレを防ぐ
□小皺を伸ばし艶を増す
□皮膚を若返へらせる
□子供の肌を丈夫にす
□白粉下トキ水によし
□剃ソリ後に極めて妙
□匂ひよく魅力を増す

●全國到所の小間物化粧品店藥店雜貨店等にて販賣す品切の節は振替又は三錢切手代用本舖へ御注文下さい
大 八十錢、中 四十錢、小 二十錢

ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカーパット
ホーカー美髮液
本舖
東京神田和泉橋際
堀越嘉太郎商店
電話神田一四三・一四四・一四五
振替東京一五六

第五版

京城日報
(年中無休刊)

本紙定價　一部參錢郵稅一錢▲一箇月前金七十五錢▲[illegible]
廣告料　五號十四字詰一行一圓▲[illegible]
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號　長六千九〇番
振替貯金口座　京城三〇三番

[illegible]して米國が大[illegible]平たる政策に出づべきは世間に期待[illegible]に於ても[illegible]んに唱道せられつゝあり即ち(一)米國下院は一九一〇年以來の米[illegible]係及び墨西哥問題を審議す可き[illegible]に派遣せん事を求むる[illegible]この二個の決議案既に下院に提はれたり前者は紐育選出共和黨[illegible]議員ゲールド氏の提出せ[illegible]よりなるものにしてゲールド氏の決議案は其提出前に上下兩院の各領袖の了解を得たるものなれば或は容易に可決さるべしと
[illegible]九個年間[illegible]墨西哥は政治的經濟的動亂の裡にあり其結果國民は死と饑餓と貧窮とに苦しみ產業は荒廢し經濟的進步は止まり而して過去六個年間米[illegible]は墨西哥[illegible]し數千人は移住[illegible]年間彼等米國人の財產[illegible]政府は保護する所なかりき[illegible]州選出の共和黨上院議員フォール、エマーソン氏に依りたるものなり尙ほ新墨[illegible]の市長等より種々米國民が[illegible]求むるの電文達し居り又下院外交委員會長ポーター氏及び下院陸軍委員會委員長カーン氏は墨[illegible]

京城日報

寛城子事件

滿洲に於ける張孟の醜執が、其の興奮の程度が高まるに隨ひ或は累を我邦に及ぼすあらんことは、吾人が當初より憂慮したる所なりしが、果然寛城子及び長春に於て、吉林兵の暴行を見るに至れり。就中寛城子に於ける亂暴は、一報は一報毎に吾人をして憤慨に堪へざらしむるものあり、住田副官以下數十名を毆し打にしたるさへ言語道斷かとなるに、我死傷の將卒に極の凌辱を加へ、鼻を殺ぎ眼を抉り、人道上容赦すべからざる慘虐を敢てしたるに就ては、全然豺狼の所爲にして斷じて容赦すべからざるなり。由來支那の軍隊は其正規兵と稱するものと雖も概ね無賴浮浪の徒を驅り集め之に一定の武裝を爲さしめたるまでのものにして、其の無紀律無節制なる固よりいふまでもなく、掠奪劫盜は殆ど其の常習にして、到底常理を以て臨み難きものあり。特に今回吉林督軍孟恩遠が招致したる兵勇の如きは馬賊あり、土匪あり、恰も猛獸の一群を放ち、我が租借地附近に暴擧を縱まゝにせしむると均しきものあるが故に、寛をいへば我が政府に於いて豫め之を戒する所なかるべからざる筈なり。而も政府は後日の面倒を目下全支那に漲る排日熱等に氣がねして、何等施爲する所なかりしは、今更ながら遺憾を禁ずる能はず。されど既往は咎むるも益なし。既に彼が如き椿事の出來したる以上、之が善後策として、當事者に對する十分の懲膺と、將來の保障とを得る所なかるべからず。

從來日支兩國兵警の間に起りたる衝突に關し、其の解決方法頗る寛慢に失し、彼れ無紀律無節制の烏合をして、方途もなくつけ上がらしめたるの觀なき能はず。即ち形式的に屬する一片の陳謝の如きは、到底其の將來を戒防するに足らず。乃ち今回の事件に對しては、其の所屬長の陳謝、暴行兵の嚴罰、死傷者に對する慰藉等はいふも更なり、其の吉林軍たると、はた奉天軍たるとを問はず、我が鐵道附屬地を距る一定の地域を限り、斷じて武裝のまゝにて近接せしめざるを要す。是れ決して無理なる注文にあらず。或は之を機として、吉奉雙方をして互に兵を戢めしめ、以て滿洲に於ける不安の空氣を一掃するも亦必要の措置ならずとせず。

日支の親善は固より我衷心より希望する所にして、政府の所謂內政不干涉も亦決して不可なりといふにあらず。然れども國家の威信は飽まで之を保持せざるべからず。親善も不干涉も、畢竟國威の儼存したる上のことにして、國威を傷つけられて、猶且之を責むる所以を知らざる如きあらば、所謂外交なる者は徒らに亡國の具たらんのみ。固より今回の事件の如きは、物の道理を知らざる馬賊的支那兵が一時の暴行に過ぎずして、國際問題として取扱ふべきものにあらずと雖も、之に對する處措を緩慢に附するに於いては、滿洲に於ける我が立脚地に搖撼を與ふるの虞あり、迅速に嚴重に其の跡始末を附け、以て將來に對する嚴戒を下すを以て、當面の急務なりとす、知らず政府の處置果して如何。

國民全般の軍事教育

慘禍の跡

四年の久しき劍戟の矢叫びから漸く平和の春を迎へて愈々獨逸も講和條約に調印する事となつた此の恐るべき歐洲大戰亂は我々の目前に種々な生きた教訓を提供した我々は此の戰爭に於て國民教育の最も必要なるを痛切に教へられた然も最も必要なる軍事教育の必要を教へられて居る今次の大戰亂に於て僅三十萬の常備兵を有する英國が四年の維持戰鬪に於て能く六百萬の精兵を送り而も其訓練周到なる何等遺憾なきを期したるが如きは英國が平常

國民教育

殊に規律的教育を施した功に依るものである事は明瞭に證明されて居る茲に或一部の論者は我國現在の教育及び徵兵制度の不完全を論究し國民皆兵の實を擧げん爲め全國各小學及中學大學を通じて一定の軍事教育を授け現役兵に相當するの技倆と訓練を爲すに於ては現在の常備兵の如きは之を殆ど半減少するを得るであらうと說くに至つた私も此の論には贊成で常備軍減少云々は暫く措き我國に於ける國民教育殊に中學等に於ける

兵式教練

などは實に不完全極まるものである米國に於いては其昔米國南北戰爭の當時南軍は國民の普通教育を施すに際し常に軍事的教育を施して居つた爲め其將校の補充に少しの缺點遺滯もなく頗る好都合であつたに鑑み其後は國民教育は一つに軍事的教育を根源となして學校にもミリタリーアカデミー又はランドグランドカレッヂの如き名稱を附けて高等教育又は專門教育を施す學校に迄軍事教育を徹底せしめてゐるのである勿論此度の

歐洲大戰

以前は幾分此の方面の教育を閑却して居た樣な傾きはあるが併し矢張りモーレン法(之は下院の代議士モーレンの提案に依れるより名附けたるもの)なるものありて是等學校に於て要する軍器彈藥の如きは總て國費を以て之れに當て其教官は之れを現役將校より派遣する事となし軍事教育を施す學校には一定の補助を與へる等到底日本の現在の狀態などとは比較すべくもないのであり且又普通學校に於ても一般に規律を嚴格にし又

共同一致

の精神を鼓吹するためフートボール又はベースボールの如き共同的作爲の遊技を獎勵しつゝある其れ故今次の大戰亂の如き曠日彌久四年の久しきに涉つた戰爭に於ても能く二百萬の大軍を歐大陸に輸送するを得たのである斯る狀態であるから我國に於ても一般國民に向つて軍事教育を普及せしむることは最も獎勵すべき事である全體

日本國民

は共同一致的行動を嫌ひ又頗る不規律であるのみならず現今に於ける我國青年は漸次體育的方面に於て他國に劣つて居る又體育には尙武の精神が著しく減少しつゝあるの感があるこれは最も恐るべき現象で將來幾多の民族と競爭する上に於て最も悲しむべき現象である現在の日本人は體育又は人格よりも先づ學問であるといふ樣な考へから學問には熱中するが人格の陶冶又は體育などには殆んど省みる者がない樣である學問の必要は云ふ迄もないが人格又は體育的教育も民族發展の上より見て缺く可からざる必要物である是等の意味よりするも

國民一般

に向つて軍事教育を獎勵し施す事は頗る意義深きものと言はねばならぬ又規律禮儀の訓練を勸めて紳士的教育を施し大國民たるの資格を作る事は最も必要な事である之は戰時に於て有效なるのみならず平和の世界に活躍する上に於て最も必要にして共同生活を營む以上此教育は秩序維持の上から見て必要缺くべからざるものと思ふ(某將官談)

民衆教化と演劇(上)

文學博士　坪內雄藏氏談

這回の歐洲大戰亂は世界的大變動を齎し今や全世界は擧つて根本的大改造を決行せざるべからざる時機の到來に際してゐる即ち今や全世界は各方面に亘つて根本的改造を徹底せしめずんば止まじといふの趨勢を表示してゐる此の時機に當たり吾等の行路に對して大改造を斷行せざるべからざることを自覺しなければならぬ夫れは吾等の生活上の改造よりも寧ろ感情思想及び趣味等各方面に亘つての改造である而して此の時に於ける吾等は改造に就て最も適切なる音樂の調査を行ひ其の具に供すべく努力研究しなければならぬ學校及び寺院等は從來も直接又は間接に時代の要求に應じて民衆の教化に努むる處はあつたが只今の如き一般民衆の思潮に適するに果して是等の教化機關が適合しつゝありや否や是れに就ては今茲に論及する限りでは無いが場合に依つては是等の教化機關さへも其の根本より變更さるべき事は絕對に無いとも限らぬ併し乍ら古來同じく民衆教化の機關として重視せられてゐるものは文學及び演劇である即ち群集意識の作用に俟つ處は尠からざるも直覺的に人心に對して感動を與ふるものは此文學及び演劇であらう實に是等の教化力たるや侮るべからざるもので猶此の外に直覺的に人心を感動せしむるものに音樂がある其の以前國家統治上音樂をして一の具たらしめたるの例もあり邪を正し汚穢を滌淨すべき音樂の靈妙なる響は實に尊重すべきものありと雖も音樂に於ては遺憾乍ら夫を聽取すべき人々の耳に依りて感動の深淺がある若し是れを民族別にしたならばアングルサクソンの如く又は我が日本人の如きは孰れも比較的音樂に對する感動は敏ならず從つて是等の民族は他民族に對比して其の效果も多大なりとする事が出來ぬ百聞は一見に如かずの諺は此際除外に至當なるものにはあらずと雖も耳にするものに對して目にするもの、感動は比較的稍大なるものがあるかの如く思惟せらる即ち耳にすべきものよりも目にすべきもの、方が遙に俗人をして感動せしめ易い所謂其作用に於て耳にすべきものよりも目にすべきもの、方が複雜であるといふ事と微妙であるといふ事が其原因を爲してゐる即ち目にするものとは文學及び演劇であるが文學中に於て最も教化力を有してゐるものは小說である是れは所謂十九世紀以來に於て最も進步した者であつて人心を動せしめ人生の微妙を味はしむるには適切なる者である(東京支局)

錬膽錄

宗融和尚

三笑生

◇長崎の丸山に、お梅といふ藝妓があつた。彼女は樣々な異つた客の一顰一笑を買ふべく、腹で泣いて眼顔で笑まねばならないやうな塵裡に在りながら、別に聖い信仰の一路を見出して深く佛乘に歸依してゐた。

◇當時、光雲寺に宗融和尚と云つて、道學一世に高い和尚があつた。彼女は、夙に此宗融和尚の道風を聽いて、窃に欽慕してゐたが、或る時人を通はして、來臨を請はしめた。和尚は、直ちに應じて、彼女の居方に赴いた。彼女は恭しく禮拜して、特に普門品の講說を請うた。かくて和尚は、親切に提撕し、彼女は隨喜渴仰の淚を流した。

◇彼女は、藝といふ藝は、一わたり何でも出來たが、取り分け箏の名手として聞ゑて居た。やがて和尚は『お前は、箏が大層上手ぢやと聞いて居るが、一つ聽かして吳れやれ』と所望した。彼女は素直に一曲を奏した。和尚は、非常に賞揚したが、興に堪へなくなつたと見へて、自分も箏を執つて、心ゆくばかり鼓し、相顧みて歡笑するのであつた。

◇其の翌日、和尚が市に出ると、お梅が、他の藝妓と共に、盛裝して道中して居るのに、偶と出會つた。彼女は、和尚の姿を見るや、他の同僚や多くの市人の手前を憚つて、ツト身を避けて、和尚の眼から遁ざからうとしたが、和尚は、早くも見つけて、人を押し分け、突き進み、彼女の袂を捕へて『昨夜の遊びは實に樂かつたの!』と、如何にも懷しさに堪へぬといふ面持で、快活に談笑するのであつた。彼女は、火の出るやうな顏を背向けて、何と返事して可いかさへ知らず、捕へられた袂を振り拂つて、逃げるやうにして行つて仕舞つた。

◇宗融和尚は、一代の禪德である。法を請ふものあれば、往いて金閣玉殿に坐しても說き、また花柳塵俗の巷にも講じ、適く所として移されず、淫されず箏を執つて、妙音に心を遣る風流の閑は、所謂色界に入つて色惡を被らざる底の消息を示すものである。お梅や、名妓、深く佛乘を信奉したるも、尙ほ愛著執相の奴たるを免れず、這裡の境地に於て、遂に夢にだも交涉あるを得なかつたのは憫むべきである。時人は、宗融和尚の人非に痴なるを嘲笑したそうだが和尚の痴や、凡庸の得て企及すべきものにあらざるを看取せねばならぬ。

運送公認四十　廿四五日頃發表

國有鐵道沿線に於る運送業者は各管理局運輸課長會議に附し銓衡にて下調査を爲し選拔の上[illegible]五百餘名に達し此內より合格者[illegible]鐵に本院に於て開會せられたる[illegible]右第一回の發申請したるもの少數あるを以て此分は第二回として來月中旬頃公認發表せらるべ[illegible]

菊池幽芳先生著
最好評
朝鮮金剛山探勝記
▲袖珍布製二百頁寫眞卅枚
▲定價壹圓拾錢送料六錢
幽芳先生の色彩に富み針線の細やかな描寫とは方の名山を描いて神韻の氣宛ら人に迫るものがある加ふるに有ゆる方面よりこの名山の全影を寫さうと試みた寫眞を潤澤に挿み別に十六萬分の一の山圖と朝鮮鐵道局調の同山探勝日程を添へ登山者唯一の案內記たると同時に絕好の紀夏文學と信ず
發兌元　東京市麹町區隼町廿番地　振替口座東京二〇九一四　洛陽堂

朝鮮彙報
◇大正八年七月號◇
◇定價廿五錢郵稅二錢◇
口繪
▲金剛山瓣職圖(三色版)▲仁川港船渠利用狀況(第二四五頁參照)▲ミカド型機關車▲平安北道義州に於る大正八年新嘗祭獻上粟耕作地地鎮祭の光景
◇朝鮮阿片取締令要旨
調査及研究
○大正八年度地方費豫算概要○昔年產狀況○私營造林事業概況○御大禮記念林狀況○苗木植樹苗成績○薪材林としてのニセアカシヤ林及ポプラ類林の價値(鈴木茂次)○家畜飼料としての米糠の利用(吉田雄次郎)○家畜○鳥類羽毛の利用(吉田雄次郎)○香港對日本貿易(一)…(松島宗衛)○朝鮮の冠禮、米內山震作○宗衛朝鮮に於ける新設陶磁器工場二月○海福紀一○大正五年自一月至十二月朝鮮鑛物分析試驗成績(中川虎太郎、石倉昇)
◇朝鮮產石炭に就て　中央試驗所　西川九敬
地方事情
○江原道の和布採取沿革　江原道廳　和谷春之助
雜錄
○遞信事業概況(大正八年五月分)○鐵道狀況(大正八年四、五月分)○國有森林の經營と森林令施行規則の改正○森林手數料○公證手數料の增額○仁川港の增額○執達吏の改正○國有森林の保護規則○用途效果○國有○地方行政○…[illegible]
◇朝鮮の土地改良事業　農學博士　上野英三郎
統計
○五月中朝鮮貿易○四月中經濟概況○裁判所及檢事局取扱事件數○鐵道統計○旅客出入統計○關釜航路客貨輸送狀況○法令及通牒○判決例
廣告料一頁七圓　販賣　鮮內地各書店

顧問高島平三郎先生
コドモ
八月號
附錄附
コドモ社
學校にも家庭にも一番信用のある教育的雜誌
▲一冊十錢▲六冊五十五錢▲十二冊一圓八錢
振替東京二九三三　電話小石川六一八　東京小石川林町

幼年雜誌
良友
▲小學程度の讀物として最も適切な內容充實
▲一冊十錢▲六冊五十九錢▲十二冊一圓十錢

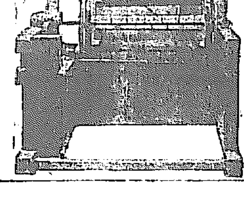
電工機械建築土木採鑛冶金科
東京工科學校
一二期各期高等科及電工科生徒募集
◇新學期九月六日
◇願書九月五日限
◇授業晝間、夜間
◇規則要郵券二錢
東京神田錦町　振東三三七五番
一期小學卒業一期中學三年程度本科二期中學卒業程度無試驗編入

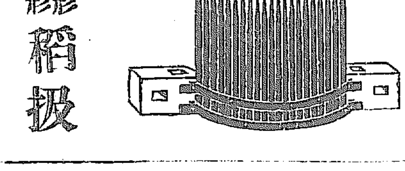
當商會等ハ今般營業ノ都合ニ依リ一切ノ權利義務ヲ株式會社東益社ニ讓渡候間此段及廣告候也
大正八年七月二十一日
京城府南米倉町七十四番地　參睦商會　金東健
京城府鐘路洞四番地　三金商會　金東元

當社ハ參睦商會及三金商會ヨリ一切ノ權利義務ヲ讓受ケ之ヲ負擔且ツ履行可致候ニ付此段及廣告候也
大正八年七月二十一日
京城府北米倉町一二七番地　株式會社　東益社

公告
一、警官練習所內木造平家建模樣替工事
右入札ス工事請負希望者ハ本月[illegible]
大正八年七月廿四日　警務總監部

一、乾草參萬貫
右來ル七月廿七日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城府

廻轉稻扱各種

農具肥料商
京城南大門通
戸田春藏本店
電話長三〇三八六番　振替京城三七五番
工場　京城北米倉町

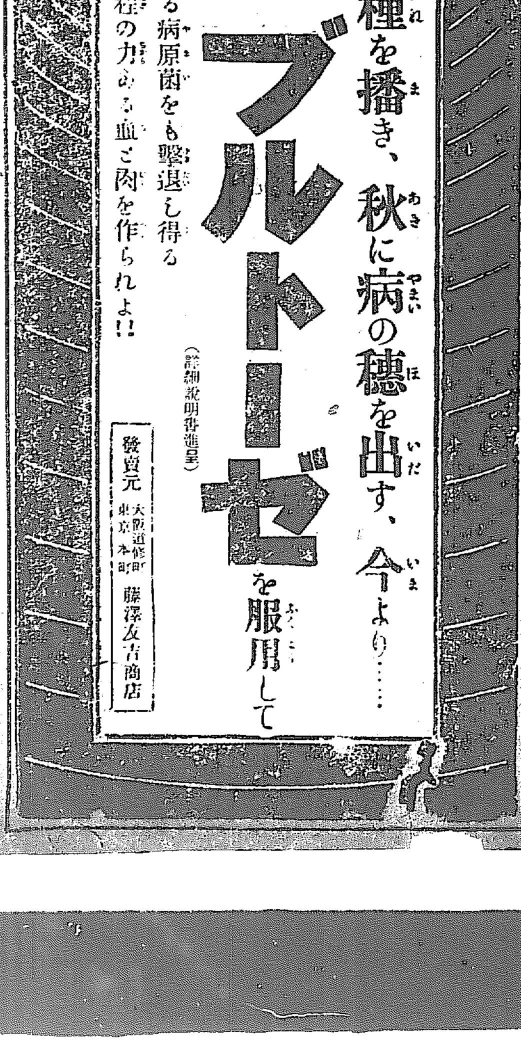
平形　彎形　稻扱


Huntley & Palmers
BISCUITS
ビスケット
戰爭より平和へ
世界一の優良美味なるビスケットとして有名なる吾がハントレー、エンド　パルマース會社製品は官命に依り其の大部分を戰時中戰場に在りし陸海軍人に對し極力供給しつゝありし結果一般御得意先に對しては兎角供給不足の狀態にありしも
一度平和の春風に浴すると同時に吾社は舉國と同じく從來の吾社に報ひん爲め是が精製に全力を注ぎ東西內外の顧客各位に此優良美味なるビスケットを供給し得るの幸運に際會せり
願くは陸續御用命の榮を賜らんことを
英國ハントレー　エンド　パルマース會社

リグレー製チウインガム
海濱の避暑に無くて協はぬ携帶品精神を爽快にし身体を活潑ならしめ海濱の娛樂に一層の趣味を添ふ口中の熱を去り呼吸を淸め兼て齒齦の強健を保持し嗜好と效能を兼備する良糖菓
說明書御通知次第無代進呈
見本代價　十包入　金壹圓　五包入　金五拾錢　壹包　金拾錢
郵券若くは現金にて
朝鮮京城取扱店　エフ、エス、ホー商會

實務家は如斯ものを要求す
▼完全無缺の萬年筆
▼卽ちハレー萬年筆
▲二圓以上七圓迄
▲修理應依頼

京城　熊平支店
■振替京城二二番　■電話六二四番　■電話三一〇九番



正しき補血
強壯增進劑
夏は病の種を播き、秋に病の穗を出す、今より……
ブルトーゼを服用して
如何なる病原菌をも擊退し得る程の力ある血と肉を作られよ!!
(詳細說明書進呈)
發賣元　大阪道修町　東京本町　藤澤友吉商店

我遺露軍の活動
各地にて過激派を擊破す
陸軍省公表

南部方面の状況　警備步兵第六十八聯隊金田大佐の指揮する部隊は七月九日豫定の如く浦鹽を出發し軍艦三笠及び第十二師團の協力を得て同日亞米利加灣に上陸し終りノウエスコエ附近に集中後十四日より運動を起し先づクロフカに到り次いで北方セルコエフカ及び北方セルブクアンカ方面に出動せんとしつゝあり、上記部隊の上陸に先だちシモタワにありたる米露兩軍は同地を出發し露軍は鐵道に依り又米軍は北方道路を經て併進し七月七日相協力してブロニシ附近を占領せり

北部方面の状況　志岐中將の指揮部隊は其兵力を四分して一部はウスリー鐵道沿線の守備を繼續し主力は同鐵道以東の地區に行動しタウベ河谷に進出を企圖しつゝありバチヤコフを占領し其の先遣諸隊は十二日東方地區に於て倍數の過激派と衝突し損害僅に三名にして此れを擊退せり主力は翌十三日北方、アッセフカ附近に於て行動せる水戸步兵第二聯隊長山下大佐の指揮する枝隊（步兵二大隊基幹の主力）は同十二日シマコフカの東方エスヤンカを占領せり同地附近に於て約五十名の過激派を擊破し翌十三日南に轉じ再びスラバノフカ附近に於て暴徒四五十名を屠り十九日更に南下して三聯過激派を破りウラジミロフカ附近に於て行動せり我損害は將校以下八名にして敵は死體若干及び小銃彈藥多數を遺棄して潰走せり又同枝隊に屬する野中大隊は十三日スーヤギナ東方地區に行動せり（東京電報）

米上院批准附議
＝共和黨と山東問題＝

米國上院に於る對獨講和條約批准問題は愈々十四日附議されたるが共和黨はルート氏案即ち條約第十條モンロー主義移民條項及び聯盟脫退に對する四個の留保を基礎として留保を主張し尙山東問題に關する共和黨議員の形勢は日本に取りて非にして講和條約より山東に關する條項を削除せん事を求めたり（紐育電報）

獨聯盟加入是否
佛國外相の下院に於ける演說

ピション氏は佛國下院講和條約委員會に對して爭議仲裁者たる國際聯盟の必要を力說したるが氏は曰く『獨逸は其責務を履行するに當り善意の證據を示すや直ちに聯盟に加入し得べし』（巴里電報）

對墺條件交附

對墺講和條件中未だ交附を了せざりし部分は何等特別の形式なく墺國委員の手に交附されたり今回交附の分は元墺匈帝國中に包含されたる領土上の處分に關するものなり（巴里電報）

植民地統治委員會

植民地委任統治委員會は獨領東阿弗利加に關し英白結束の事を一委員會に於て陳述したる白耳義大使の陳述を聽取したるが之を最高會議に附議せんが爲め報告書を作製する事に決したり最高會議はアイゼン及びアナドリア占領問題に就きヴエネゼロス氏の意見を聽取せり（巴里電報）

國務卿代理聲明
山東問題に關する

米國國務卿代理ホーク氏は上院議員ボロー氏の提出せる決議案山講和會議に於て米國委員が山東問題に關する解決に關し大統領に提議したりとの件に就き何等聞知するところなしと聲明せり（紐育電報）

紐育株式活況

一般商業の發展及び改善の確實なる見込により紐育株式市場は活氣を呈し諸株上向けり就中船株及び米鋼株は國內及び我國斷定の實附鐵强氣なるため最も著しき昂騰を見たりコールは痛切なる資金の需要により十六パーセントに及べるも後打緩めり（紐育電報）

獨領二州歸屬

現獨領シュレスウイッヒ・ホルスタインの……獨逸側に有利に解決したる由なるがホルスタインの丁抹領土たるべきは……のにて其投票資格者は一、滿二十歲以上の男子二、千九百一年……投票を用ひずして之れを依然獨逸……確認するにあるが如し（東京）

……串より海路を北に取り小船三艘に乘り月串方面へ舟遊會を催し……にて水上宴となり歡談……く約三時間水……たり是より先き會員數名は漁具……

對獨爲替開始

對獨爲替取引は十五日より開始せ、米國銀行所有の在獨資金利用の能否不明のため中三國資金引當てにて賣出さるゝ爲替禁止解除に關する特別の布告なかりしため解除の有無を疑ひ取引十分に行はれざりき（紐育電報）

小幡公使の警告
奉天吉林軋轢に就き

小幡公使は二十一日外交部に抵り陳外交代理總長と會見し滿洲に於ける治安維持の爲め北京中央政府は奉天吉林軋轢事件に關し速に適當の措置を執らん事を警告せり（北京電報）

代理總理に警告

小幡公使は二十二日龔代理總理を訪ひ寬城子事件に就き外交部にて爲せると同樣の警告を爲せり（北京電報）

徐總統 龔總理內交涉

徐總統は內閣問題に就き非常に焦慮し龔代理總理を正式總理たらしむるを急務とし目下各派に內交涉中なり（北京電報）

錢代表承諾疑問

廿一日の國務院議會にて北方總代表に錢能訓氏を推薦するに決したるも果して氏が承諾するや否や疑問なり（北京電報）

追調印諮詢提出

總統府は追調印に關したる八日國會に可否諮詢案を提出せるが安福派は政府が何等方針を示さず其可否を問ふ如きは國會に全責任を轉嫁せんとするものにて國會にて討論す可き限りに非ずとて同案を政府に返附するに決せり（北京電報）

總統對委員訓電

徐總統は在巴里の陸徵祥に對し靑島還附の時期と其具體的方法を訊せよとの訓電を發したり（北京電報）

鐵嶺旅團の北行

寬城子事件の爲め我が鐵嶺駐屯旅團は廿一日双角將軍統率の下に北行せり（奉天特電）

張氏決意を固む
＝遂に衝突は免れざらんか

某消息通の談に據れば奉吉兩軍間の確執は或は遂に衝突を免かれざる可く張督軍が孟將軍の位置及び財產並に高士儐第一師長の財產並に位置保障を提議して圓滿解決の交涉を爲せるに對し孟氏側は之を拒絕したる由なれば張督軍に於ても竟に吉林討伐の決意を固むるに至りたりと傳へらる

奉天軍の配備

京奉線に依り引揚げつゝある張督軍麾下の第一師は廿二三日中に全部歸奉し夫より更に準備を整へ懷德（西方）に向け出發本月末には同師孟長春攻擊の部署に着く可く奉軍の主力は此方面に配置さる可き見込みなり二十二日迄に北行せる部隊の大部分は伊通西安に駐屯し居れるが其主力は西安に在るもの〻如く孫臣烈中將は懷德進出軍の準備なるを俟ちて出發の筈（奉天特電）

森田領事嚴談

吉林駐在森田領事は廿日公式に談判を開始せるが今次の談判は形式的の謝罪を許さざると共に他に重要なる要求を提出せり

時局解決說

北京政府差遣の吉奉軍調停使一行は二十日長春通過赴吉せしが孟督軍及び第一師長高士儐中將の位置確定し時局解決せりとの報あり勿論右は調停使の斡旋に依るものならんが孟氏が寬城子事件を憂慮し居りしも一因ならんと（長春特電延着）

張氏馬賊招撫

張督軍は此際吉林軍が馬賊團を收集せるに做ひ潛かに各方面に手配して馬賊團收集に努めつゝあるもの〻如し

馬中將の位置危險

馬中將の吉林に孟將軍の訪問の件は其後沙汰止みとなり今尙奉天城內に留まり居れるが右馬中將と孟將軍とは由來交情極めて緊密なるものあり張督軍は之を知りつゝ馬中將に對し下命せるに馬中將は果して之を拒絕したるより張督軍の機嫌を損じ目下馬中將の位置頗る危險狀態にありと（奉天特電）

赤塚總領事北行

赤塚奉天總領事も亦廿二日朝北行せり（奉天特電）

北大學生團北行

西伯利方面視察の途に在る北海道大學生一行二十三名は二十二日午前六時半來奉奉天中學堂に入れるが各方面視察の上二十三日奉天發北行す（奉天特電）

米價調節策決定
廿四日より無賃にて鐵道輸送 代用食品は三割引輸送に決す

政府は二十四日より米の鐵道無賃輸送並に麥馬鈴薯等の代用食品の五割引輸送を爲すに決せり（東京特電）

農商務省の通牒
米使用節約に關する

農商務省にては二十二日米使用調節々約方に就き管下諸官衙部に對し左記の文書を送達したり（東京特電）

我國に於る米の需給狀態に鑑み其調節を計り需用供給を圓滿ならしむる外他の一面に於て出來る限り外米の代用食のみならず外米に麥其他馬鈴薯を入れ又雜穀麵麭等を混食して代用食とし米の消費を節約する事は尤も緊急の事にして政府は此際特に此代用食を洽く普及するに努むるものに有之候へば本省並に諸官衙に於て之れが調節を充分徹底致度候間貴員に對し右移牒の上が實行方可然御取計ひ相成度依命此段及び通牒候

床次內相命令
近く發せられん

床次內相は米の不足を補ふ爲代用食を獎勵し一般生活の違道を緩和すると共に奢侈に流るゝ傾向を矯めんが爲め近く汎く地方長官に訓示的命令を發し全國一般に其の趣意を徹底せしむるよし（東京特電）

植民廳新設計畫
東京出張所を同一建物內に合併

政府は明年度に於て植民廳新設の計畫あり之が經費約七十萬圓を來年度豫算に計上せる由なるが右は拓殖局を始め各植民地政廳の東京出張所を同一建物內に合併し拓殖事務の圓滑を圖らんとするものにて次期議會の協贊を經たる上櫻田門空地に廳舍を新設すべしと傳へらる（東京特電）

宮殿下飛行術御研究

各務ヶ原に於て飛行術御研究中の閑院宮、久邇宮、朝香宮、李王世子各殿下並に上原總長、本郷兩大將、東鄉、藤井、吉松海軍大將其他陸海軍の將星は何れも二十三日東京着岐阜に赴けり（東京特電）

特別委員會
二十四日續開

樞密院特別委員會は廿二日午前十時より開會、朝鮮總督府官制改革案に就き審議したるが決定を見るに至らず廿四日更に審議を繼續す可し（東京特電）

鐵道省設置決定

鐵道省設置案は樞密院に於ても別段異議なきを以て來る九月末には發表せらるべし（東京特電）

殖銀社債發行

殖產銀行は近く貸附金補充の爲め東京にて社債五百萬圓を發行するに決し七分利附替へを以て來月中に應募せしむる豫定なり（東京特電）

南部博士逝去

醫學博士南部孝一氏は豫て病氣の處廿二日終に逝去せり享年四十有六（東京特電）

▲略歷　故南部孝一博士は三重縣平民高田顯允氏の二男にして明治七年一月を以て生れ同十二年九月先代南部顯之氏の養子となり家督を相續す同廿四年東京帝國醫科大學を卒業し同廿九年三月渡歐獨國ブラーグ大學獨逸ストラスブルグ大學にて病理學及內科學を研究す同四十二年三月醫學博士の學位を受け內科一般診療に從事し其名斯界に高し後功により勳六等に敍せらる

濱面少將北行

濱面關東軍參謀長は寬城子事件に就き二十二日朝奉天通過北行せり（奉天特電）

町野顧問急行

張巡閱使顧問町野中佐は關東軍司令部の急電に接し廿二日旅……

戰時中の物價

日銀の調査に依れば我が戰時中の物價は大正三年六月開戰と共に所謂恐慌時代現はれ翌年一月まで崩落を續けたるが漸く戰爭景氣の現はると共に反撥の氣勢を起し五年四月迄鰻上りに騰貴し同年八九月の交一息の姿なりしが更に騰貴の氣勢凄じく六年八月頃まで新高値又新高値を現はし一息入れて同年末より更に騰貴し昨年十月の休戰前を絕頂とし休戰と共に稍緩和され本年三月頃最も緩みたるが其後再び直つて本年六月の講和調印當月に際しては空前の新高値を現はし開戰當時に比し實に總平均二倍三割九分六厘六毛の高値を示せり就中最も騰貴せるは綿絲の四倍三割八分洋紙の四倍三割二分味噌の四倍二割四分毛斯綸の三倍九割六分大麥の三倍九割五分木綿の三倍五割三分洋鐵の三倍四割三分石油の三倍三割三分藍及び砂糖の三倍九分繰綿の三倍二分を始め石炭の二倍九割硝子瓶の

二倍八割八分

洋銅の二倍八割四分裸麥の二倍七割六分米の二倍七割四分生綿の二倍六割七分等之に次ぎ以下二倍四割以上は蘇絹及板等二倍三割以上は晒肥料二重生絲等二倍二割以上は甲斐絹フランネル、油、小麥粉、甲斐絹茶生漆等二倍一割以上は皮革、燐寸、セメント、肥粗糖、砂糖、小麥、油締粕等二倍以上は絹半巾、日本紙等にして一倍九割以上は大豆、醬油、油、煉瓦木材等一倍八割以上は木蠟、小豆石材、鰹節、煉瓦等一倍七割以上は雞卵、日本酒、毛糯子等一倍六割以上は銅にして最も廉價を繼持せるは刻み煙草が一割五分西洋煙草が一割六分鰹が四割一分を騰貴せるに止れる類也（東京）

增資見越乎
鮮銀株急騰

朝鮮銀行株は二十三日の東京中値親株二百廿三圓新株百六十七圓にて前日に比し更に五圓方の騰貴を來せしがその昂進は同行業績の好調以外に何等か材料を見越せる如き上げ振りなりコハ近正金銀行興業銀行並に三井第一銀行も增資說あり勞靡行の增資を決行せられ三銀行並に朝鮮兩行の增資見越しを來せるにあるべし然し乍ら朝鮮銀行は一昨年より昨年と續けさまに倍額增資を決行し新株は未だ五百萬圓の未拂込を有し第二回の拂込み終了も最近の事につき鮮銀の增資が今秋にも來る如き氣構へを以て買ひ進むは誤れるこの說あり唯大勢より見れば本店の貸出しのみにて三千七八百萬圓を算し拂込資金を照ね居れる戰後の鮮滿並に西伯利北支那の財界に縱橫の活動をなさんとせば八千萬圓の資本に增加する必要は無論あるべく增資は時期の問題ならんかと

氣の毒なのは憲兵
總督府官制問題も議論が多い
國分司法部長官談

國分司法部長官は去月二十三日嚴父危篤の報に接し令夫人同伴東上中の所二十三日夜歸任せり長官は語つて曰く『近く總督府官制問題も兜が著きさうだからモ少し滯京しては何うかと勸められたが、イザ樞密院に出て見ると官制改正も却々議論が多くて急に落着しさうにもないから歸つて來た。朝鮮の騷擾も一段落著いたやうで誠に結構だが氣の毒なのは憲兵だね、憲兵にして見れば今日迄表面にも裏面にも隨分苦勞して來たし又今回の騷ぎにも可成骨を折つて鎭定したさういふ頭が去らない矢先・否騷ぎが漸く片付いてイザ一服と云ふ間もなく

騷擾の原因は憲兵にあるの、今日迄憲兵のヤリ方が惡いから起つたことだのと矢鱈に憲兵排斥の聲が高まつたので憲兵達も驚いたことだらうよ、實際氣の毒だね』

鮮米三次積取

岐阜米筋の調査によれば東京に仕向くべき鮮米群山に一萬俵釜山に一萬五千俵あり其積取のため日本郵船會社にて第三次鮮米積取船を朝鮮に廻航せしむる由

東拓米積出

東洋拓殖會社にては所有米約一萬石を東京に積出すべく過般來籾搗り中なるが最近大部分終了せしにつき多分二十七八日頃までに積出すべしと

總督府豫算遲延、
八月上旬回附か

大正九年度總督府豫算は目下度支部司計課に於て査定を急ぎつゝあり七月末迄には編成を終るべき筈なるも右編成終了の上一應各部局の意見を徵するの必要あり爲めに中央政府の通牒に依る七月末の概算書提出期迄には或は間に合はざるべく早くとも八月上旬に入るべき模樣なりと

教員講習會開期

臨時小學校教員養成所卒業者講習會は來る二十五日より八月二十三日まで三十日間京城中學校に於て開會の筈なるが二十五日午前八時總督府より弓削學務課長列席の上開會式擧行の筈なり▲臨時教員養成所卒業者講習會は來る二十五日より八月二十三日まで三十日間京城高等普通學校に於て開會せらるべきが二十五日午前八時上田視學官列席の上開會式擧行すべしと

野砲隊檢閱

第二十師團管下龍山野砲隊の第二期檢閱は來る二十八九兩日に亘り同隊營庭及練兵場に於て施行す可し

人事消息

▲慶應義塾山岳會見學團　二十五日朝釜山より入城の筈

▲國分三亥氏（司法部長官）　東上中の所廿三日夜南大門驛着特急列車にて歸城

▲藤井寬太郞氏（不二興業專務）　北出張中の所廿三日夜南大門驛着特急列車にて歸城

▲井東四郞氏（平壤電氣興業會社支配人）　廿三日入城不知火へ

▲篠田治策氏（平安南道第一部長）　同退城

▲鈴木愛國生命會社々長　廿三日夜

▲田中勝造氏（大阪鐵業家）　廿三日夜出發安東へ

鳥瞰錄

▲西園寺特使も愈々熱田丸にて巴里の馬耳塞から乘船歸朝の途に就いた相な▲行きがけには巴里の風景を外に印度洋上で觀月宴など開いてお花さんのお酌で灘萬亭入の庖刀の味に御機嫌斜ならなかつたが▲老侯は斯る風流人である丈け今度も四十日間を要する長途の航海を滿足せしむるには普通の事では不可なからうと云ふので振つた新趣向が案出せられた▲其れは航海中の徒然を慰むべく乘船熱田丸のコック、ボーイ連で劇團熱田丸演藝部と云ふを設け先般倫敦へ向つたとか▲藝題中新劇は『牛和と鳩の冠者』其外舊劇とり混ぜ喝采を博するのだと力んで居た相な▲定めて老侯から『うゐやつ〳〵』とお聲がかりがあるのだらうが日本特使丈けは往復共大分振つて居る觀がある▲せめて巴里で其半分丈けでも稽つて貰ひたかつたと云ふ人もあるとか▲ア、毎日暑い暑いだ其に付いても思ひ出すのは故和田垣博士の事である▲退屈の餘り舊いノートを見て居たら斯う云ふ事があつた▲『ユー、マイト、シンク、オール ゾー、ツーデース、ホット、フイッシ』何事か分かるまい▲處が之れは『云ふまいと思へど今日の暑さ哉』だと博士に教はつた者を追懷して常時の種々の事を考へて居たら眠つて仕舞つた▲趣味と滑稽と機智の無い人間は下等な人間だとは能く博士に聞いた言葉であら

大阪株式　二十三日

同新 一三七、一〇 ……　商船 一八八、九〇 ……　同新 一三七、〇〇 ……　鐘紡 三八六、〇〇 ……

大阪期米特電　二十三日後場

神戶期米特電　二十三日後場

下關期米特電　二十三日後場

▲廣告

一ラムネ壹打（中罎）店卸値段金五拾四錢也

右ハ品質ノ改良ヲ計リ亂賣之弊ヲ防キ卸賣値段統一致候ニ付講賣販賣人ニテ規程以上ノ値段ヲ以テ販賣シ不都合有之候時ハ當組合ニ御通告相成度此段及廣告候也

▲追テ市外遠隔之僻地ハ此限リニアラズ

大正八年七月

京城ラムネ組合

露語講義錄

▼入會の好機!!▲八月十日新學期

賛助　陸軍大臣陸軍中將　田中義一閣下
前文部大臣法學博士　高田早苗閣下
西伯利亞經濟調査會委員長男爵　目賀田種太郞閣下

▼本邦唯一……名實完備の講義錄

▼五大特色　1讀めば役に立つ　2速成……獨學　3會費は低　4判り易く內容は充實　5講師は何れも專門の大家

▼一年たてば……露語が卒業出來る

監修　陸軍士官學校教授 早稻田大學教授　昇曙夢先生
顧問　外國語學校教授　八杉貞利先生
　　　陸軍教授　岩澤丙吉先生
編輯主任　早稻田大學教授　片上伸先生
　　　陸軍教官　內藤三雄先生

▲見本附規則書は郵券二錢を附して申込み……

東京市下谷區上野櫻木町四十三番地　發行所　日露文明協會（電話下谷五一九四）振替東京四七五一一

▼世界は改造さる▼對露發展の好伴侶!!

レールと自動車

十二磅　外各磅　紳士用　乘合用　貨物用

輸出入商　榮洋行　京城永樂町二（電話壹七四）

軍隊鐵道拂下品

新品夏服　事務服　工場服　其他　拂下品一式　其他諸官衙

新品和服・夏物格安品種々

右多少に不拘御用命被下度願上候

京城府舊龍山元町二丁目　和洋衣服商　金子奧市商店　電話龍山長六〇五番　振替口座三八一三番

古本と古樂器買入　ウツボヤ書店

石炭競賣廣告

一、安州切込炭　貳千噸
二、撫順小塊炭　貳百噸
　現品貯炭所　京義線新安州引込線
　引渡方法　貨車積渡
三、競賣期日　大正八年八月一日正午十二時　即時開札ノ事
四、競賣場　京義線新安州合資會社藤井組事務所
五、入札保證金　參千圓也
六、代金支拂方法　買受人ノ指定驛迄汽車積トシ着驛ニテ現金引換ノ事
七、入札者ノ希望ニ依リ希望ノ數量ニテモ賣却ス

右ノ通リ競賣ス

大正八年七月二十日

京義線新安州驛前　合資會社　藤井組　社長　藤井千城

京日案內

帳場至急入用　笑福旅館

乳母至急入用

女中入用　京城南山町　大林淺市

ほねつぎ　柔術道場

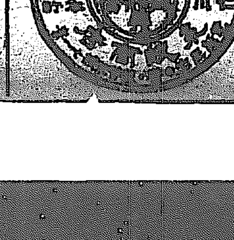
六神丸

簿記係數名　朝鮮燒酎會社

金鵄　受領

本特香油

毛の長くつやを出す



最新刊　社會主義論　我鬼　明るみへ

大阪屋號

贅澤品に羽

この榮華・この豪奢

――生活難の裡にも贅澤風は吹く!――

鮮人が和服を歡迎

中下流を通じた無資產階級が頻りに生活難を訴へつゝある今日でも贅澤風の吹くところに吹くもので內地各都市の富豪成金輩は矢張り贅を盡した邸宅の新築や數奇を凝らした別莊の普請に熱中し、やれ避暑だ旅行だと

貧乏人に 指を啣へさせるやうな眞似をしては無暗に喜んで居るさうであるが我京城ではさほどの富豪成金が居ない故か突飛な贅澤を盡す者は尠い。それかと云つて物價騰貴、生活難、借家難等の爲めに

怯え切て 居るかと云ふにさうでもないらしい。手近い話が三越あたりに行つて夏涸れで最も閑散だと云はれて居る此頃の客足や商況を見るに不景氣どころか却て好景氣だと云ふ。京城の人達は流石に避暑だ旅行だと洒落る者が尠いと見えて

旅行用具 や海水浴衣などは大して賣ると云ふほどでもないが衣類其他の贅澤品はドシドシ賣れて行く。一反七八十圓の薩摩上布や飛び切り上等な香水や、贅澤な石鹸類などが大受けである。而も其客筋が內地人よりも朝鮮人に多く、中には

數百金を 投げ出し和服一式を買ひ取つて揚々と引揚げて行く連中がある。兎に角鮮人が和服を買ひ出したのは最近の現象であつて如何なる理由かは知らぬが何にしろ可成りに賣行きが佳い。此連中が果して田舍の

米成金か 鰻成金か將たかは分らないが鮮人一般が內地人以上に大盡風を吹かして居るとは事實である。

小學生體育問題

兒童の心持を尊重し

家庭と學校より解放せよ

セウルプレス社 布施知足

京日紙の提唱に成る小學兒童の體育問題は大分世間の反響が高い、色々の方面から色々の御意見が出てゐるが實際問題としては體育に關する施設より先に兒童が

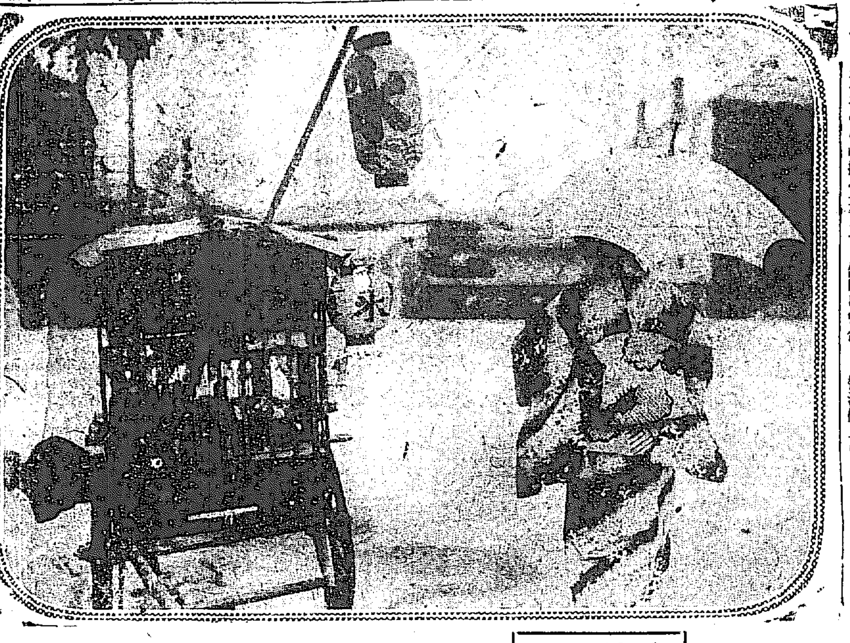
營養の問題 を考へたいと思はれる、私見に據ると今日の兒童は學校の始業時間を氣にしすぎるそして始終ワク／＼した心持で暮してゐる、眼けば遲刻すると聞め出しを喰ふのださうな。それが嫌さに時間がたつぷりあるのも構はず落付いて飯もたべずに飛んでゆくそして晝は小さな辨當一つですます、幸ひ夕飯は椀の數を忘れる程たべるから害もないやうなもの

僕の願では なるべく飯をゆつくり食べさせて出したい、それから夏休みになつても學校へ召集される日が相當に多い其度毎に遲れぬやうにとワク／＼する。こうした氣持がどれ程身體に毒になるか。此氣持から解放するのがやがて營養の第一歩で隨つて體育の第一歩ではあるまいか、僕は學務の當局者が注意を此點に向けて下さる事をお願したい、つぎには

父兄の考を もう少し變へてかゝらなければなるまいかと思はれる、一般に今日の家庭では家は大人の家で子供の家では無い子供が充分に馳廻るだけの庭を有つた家が尠いのはこれは先づ仕方が無い、困るのは父兄が答式の裝飾好きで狹い室の中をごて／＼古道具で飾立て、一寸も子供が犯すのを許さないのや、たま／＼庭があるかと思ふと直にそれを花園にもしてしまつて子供に

活動の餘地 を與へない上に母親が又子供の衣服の綻びを無暗に窘める、こうなると子供は自然に伸び／＼と心や體を育てるといふ自由を殺がれて結局一週何時間といふ學校での體操に體育の全部を委ねなければならぬといふ仕誼になつて體育問題と云ふ話も出るわけになる、僕は今の處子供の體育問題としては先づ子供の心持を尊重してもつと萬事に

自由を與へ 學校でも家庭でもワク／＼する氣持を取除く事、家を道具屋の出張所や植木屋出店のやうなものにしないで大部分を子供に開放すること、衣服を大切にしすぎぬ事、これが先づこの問題第一考慮の中に入れたいと思ふ



京城の夏 氷賣り

醬油騰る

小賣一升に就て二十錢

米が騰る砂糖が騰る諸物價がドシ／＼騰つて生活を苦しめて居る矢先京仁間の醬油釀造業者は廿日仁川に會合して醬油値上げを決議した其の結果二十五日より小樽一挺に付一圓大樽一挺に付三圓方値上し小賣は一升に付十五錢乃至廿錢を引上る事になつた市內本町三丁目の田中組合長は値上に就て斯う云つて居る「醬油の原料大豆や小麥が以前から見ると約二倍にも騰つて居る上に砂糖、石炭、工賃までが隨分上がつて來たので此際値上げをしなければ到底立行かない故に値上げを決議した譯であるが値上けの結果として從來小樽一挺十五圓が十六圓大樽一挺十六圓が十九圓となり一升宛り六十錢が七十五錢から八十錢になります」

想起す花房事件

今日弔魂祭を執行

三晝夜海上に漂流した後 英國軍艦に救はる

久水外事課長談

「惡な奴があそこに殘つて墓參りこは前稔尨總督が亡友某の墓を弔ふ句であるが僕は仁川府尹として在勤中は言ふ迄もなく京城に轉任後も毎年の恒例として自ら祭主となつて花房公使事件遭難者の亡靈を祀つて居る、七月二十四日今日は正しく亡友十餘名が戰歿の當日であるので本年も午前六時に下仁し八阪神社で祭典を擧ぐる積りである、同事件は近世の日韓史上

顯著の事では あるが明治十五年の出來事で實に三十八年前の話だから實際を知る者の少ひも道理、實歷者で朝鮮に現存する者は僕一人となり洵に今昔の感に堪へぬ譯である、當時の辨理公使花房子爵も數年前薨去され內地に生存するは當時の外務御用掛多田稙語學生川上立一郎同武田甚太郎の數氏に過ぎぬ其他の關係者は公使次席外務書記官近藤眞鋤御用掛杉村濬、同石幡貞、同山﨑藏次に

同職に在りし 僕の外に尾謙三、水島某前に公使館附武官水野大尉、松岡中尉千坂軍曹瀨川某其他大庭警部以下巡査十名小使數名であつた、今當時の槪況を述ぶれば彼の事件は仁川開港の交渉に關し大院君の鎖國的考へから之に反對の結果として起つた排外的暴動に他ならぬのである、當時朝鮮各道の兵士に扶持米を給與する名目の下に數名の軍隊は京城に召集され二十三日の午後四時頃から

何となく不穩 の形勢と爲り陸軍教官として傭聘されて居た堀本陸軍中尉は今の訓鍊院の處に在つた下都監に居つたが危險を感じて獨立門內の公使館に引上んとし直ちに郡監外にて殺害され附隨せる四名の者も途中に斃され此等を出迎へに往つた巡査も止むなく引返し來つて狀況を報告した、斯くて城內との交通が斷絕せしより公使以下籠城に決したるも萬餘の暴兵は公館を取圍みて發砲し且つ放火せしかば危險は刻々に切迫するのみならず到底衆寡敵せざるより同夜十一時何れも輕裝

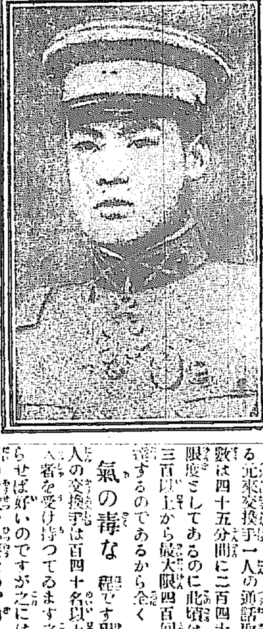
拔刀で開門し 漸くに重圍を脫し追擊を遁れつゝ洗足で仁川に向つたが夜來非常の大雨で路上の水流は脛を沒する有樣であつた漸くのこと二十四日の午後四時頃今の富川郡衙の所在地である仁川の舊府廳に到着したが時の府使某は之れを聞いて非常に同情し先づ何よりもと食事を給せられ且つ府屬兵士數百名で護衛し吳る、この事であるから一同も先づ安心をして一と休みせんと假睡せる內敵しき物音に目を覺ませば前記の衛兵は

矛を逆にして 吾々を虐殺せんとし府使は既に逃亡の跡であるので一同は再び防戰したるも多數に敵すべき樣もなく遂に警部以下十餘名の戰死者を見るに至つた一同は風雨の內を夜陰に乘じ海岸に出て有合せのぼろ船に乘移つて月尾島に遁れたが陸上では海岸の倉庫等に放火され火勢炎々として凄じい光景であつた同處で濟州島の漁船に乘移り二十五六、七の

三晝夜を洋上 に漂泊し二十七日に德積島碇泊中の英國測量艦フライング、フィッシュに救はれ一同始めて悲喜交々の涙に咽んだ次第である何ぞ圖らん同艦は僕が朝鮮に赴任する前外務省からの命令で四年間乘組んで測量を監督した船であつたので艦長から水兵迄皆知り合ひの處から全然家に還つた心地であつた艦長も非常に之れを好都合として附與萬端僕に一任する事となり一行も蘇生の思ひをして長崎に入港したのは同月三十日であつた此處で始めて

東京に詳電を 打つて報告した處外務大臣の命令で僕は直ちに英國軍艦援護の下に事件の跡始末取調として仁川引還しを命ぜられ花房公使は馬關迄歸り此處で外務大臣井上伯と會見した結果數日後に軍艦に乘り小倉の一隊を引率して再び和議を講ずべく京城に歸る事となつた此間近藤書記官は公使一行の先發として航海中木浦沖で僕の乘艦と邂逅して各般の打合せをなし僕は一旦長崎に還つて電信で報告し又々公使一行に加はるべく急行すべしとの命令を受け

仁川に引還す 事となつた、其後日鮮間の交渉は不調に歸し公使以下一旦仁川迄引揚げたが此際の情報北京に達するや李鴻章は馬建忠を特使として南洋行の軍艦で急航せしめ愈々日本との和議を斡旋したので再び交渉開始され總て日本の要求通り決定して同事件は全く落着した次第である。



愈々火蓋を切つた吉林軍の猛將高士儐中將

遂に火蓋を切る

奉吉兩軍の對陣

高士儐中將赫怒す 人心恟々避難者多

吉林軍第一師長高士儐中將に革職命令下りしより高中將は憤慨し奉吉兩省境長春を距る十數里の新開河上流に奉天軍と對峙せる部下に對し戰鬪命令を下し今や將に開戰せんとす事態愈々重大居住民は先を爭ふて避難しつゝあり(長春發至急電報)

懷は暖いが其割に

貯金は殖えて居らぬ

然し左程憂慮すべき事ではない 矢野遞信事務官の談

近來の物價暴騰が一般生活を脅威して根強い不安を與へてゐる爲めか內地では郵便貯金が劇增したと云ふ朝鮮の郵貯は果して如何かと矢野遞信局事務官に訊すと『現在郵貯は

千五百萬圓 に達してゐるが最近特別に劇增したと云ふ狀況は見へない然し地方の農民階級でも都會の勞働者階級でも莫迦に金廻りが善いやうであるから今貯金額は殖えなくも貯蓄し得る力が充分あるやうに思へる、貯金と云ふ之が窮一だ否や是は貯金ばかりではなく總ての事が數字よりも實力である殊に貯金は一時的に

鼠增しても 拂戾しが多かつたのでは何の甲斐もない自分は此意味で本當の汗の滴りが貯金となる事を希つてゐるが力のない人間が無理に貯金をしたり流行的氣分で貯金する事は避けたい例へば小學生などが強制的に貯金をさせられるやうな場合や所謂遊民が亡父の資產を貯金するなぞは

徒らに數字 が殖ゆるだけで實質が伴なつて居ないから駄目である自分は貯金增加に對して細かく其內容を檢べてゐる斯うした譯で現在朝鮮では內地程の郵貯がなくとも憂慮はしてゐない』

この頃の電話事故

交換手は怠けて居らぬ

服部局長は語る

近來電話の通話に故障があつて非常に不便を感じて居るものが尠くない此暑さに交換手の能率が減退したのかと京城局を訪へば服部局長は語る『交換手の能率減退ではありません使用者の使用回數が激增した爲めです二三年前は

一人平均 十四五回電話を使用してゐたのが此頃は平均二十回以上下す殊に最近各官廳が午休をやつて居るのと相場が盛んになつたので午前中は交換手一同眼が廻る程の多忙さである元來交換手一人の通話取扱數は四十五分間に二百四十回を限度としてあるのに此頃は夫が三百以上から最大限四百回にも達するのであるから全く

氣の毒な 程です現在一人の交換手は百四十名以上の加入者を受け持つてゐます之を減らせば好いのですが之には交換臺の增設が必要なので如うしても來年三月迄は辛棒して貰はねばなりません次に交換手の技倆が充分でないのは事實です何しろ人員不足の結果三箇月の修業を了へると

直ぐ實務 に就かせて居るから從つて通話の上にも兎角故障が起り易いので其邊は將來とも充分の指導と注意とを與へる考です要するに通話事故の主因は交換手が暑に負けて遲れて居るからではなく全く取扱切れない程の通話に忙殺されて居る爲めです』

各地の土用三郎

各地の最高溫度

▲釜山 八十九度六分 快晴暑さ嚴し南西の順風 ▲晉州 百廿八度 ▲馬山 九十二度 ▲淸州 九十一度 ▲公州 九十九度 ▲鳥致院 九十一度 午後稍陰雲を見る水涸れの田多し ▲大田 八十七度 ▲大邱 九十三度五分 ▲木浦 八十六度四分 ▲群山 九十八度 ▲春川 八十九度八分 ▲元山 百度 ▲淸津 八十三度五分 ●北鮮及び間島一面炎熱嚴しく雨降らざること數旬、淸津間島に飲料水に窮す會寧百度に上り間島亦百度、數日中降雨なくば作物枯死の虞れあり、各所熾んに雨乞す ▲平壤 八十八度 ▲鎭南浦 九十度一分 曇り ▲安東縣 九十五度 ▲奉天(延着廿二日) 九十五度 ▲大連 八十六度

茨城選擧事件

二十三日判決

茨城縣多額納稅議員選擧事件は二十三日水戶地方裁判所にて判決あり貴族院議員竹內權兵衛氏は禁錮五箇月其他何れも有罪の判決を受けたり(東京特電)

龍山の傳染病

本年一月一日以後七月十六日迄龍山に於ける傳染病患者を調べて見ると總計五十九名で內死亡者が七名全治者が二十二名現在患者が三十名といふ統計を示して居る尙病氣別にして示すと赤痢內地人男六人女二人、腸チブス內地人男十一人女三人鮮人男六人女一人、パラチブス內地人男三人女一人、痘瘡內地人男四人、發疹チブス內地人男五人女一人鮮人男九人、猩紅熱內地人男二人女二人といふ割合である

金剛山探勝客

六月一日山開き以來の金剛山觀光客は地方騷擾の影響を受くること少なく昨年に比し極めて多く殊に米英露の外人及び鮮人頗る多く鮮人の大部分は各所の寺院又は鮮人專門旅宿に投宿するを以て其數詳かならず外人內地人は槪ねホテルに投宿し本月一日より二十日の調査に依れば金剛山ホテルに百三十八長安寺ホテルに九十八の延投宿者あり其の收入は自動車賃金共金剛山ホテル三千八十二圓長安寺二千六百九圓にして六月一日よりの累計は金剛山二百八十五人長安寺二百人なるが觀光客の最も多きは來る八月なるべしと

演藝

▲椿姬 喜樂館は本日から新映畫と差替への筈であるが呼物たる文藝巨篇『椿姬』全六卷は佛蘭西の文豪アレキサンダー、デューマの靈筆になつた悲劇小說を題材としたものであるが名女優椿を中心として哀婉極りなき戀愛物語を描いたもの、京城活動界に於ける近來の顧客たること勿論である

避暑地投票

第三回發表

馬山	海雲臺	釋王寺	元山	溫陽	金剛山	水安堡	東萊	
四十票	卅票	卅八票	廿五票	廿六票	十二票	九票	七票	
光州	公州	木浦	釜山	仁川	冠嶽山	儒城	平壤	
五票	五票	四票	三票	三票	三票	二票	二票	
逍遙山	九味浦	夢金浦	密陽	松島	南原	淸津	全州	扶餘
一票	一票	一票	一票	一票	一票	一票	一票	一票

クヰック
固形防臭消毒劑
一個で一ヶ月間は優に保ち匂ひは高くして防臭消毒を完全に出來ます
A號金籠付 一圓 B號金籠付 一圓五十錢 C號金籠付 六十錢 第三種粉末 六十錢 第四種丸星形 三十五錢 第五種星形 三十五錢
東京市神田區花田町一番地 日本衛生工業株式會社 電話下谷五四五六番 振替口座東京四四三二番
各藥店にあります

時計 指環 眼鏡 御婦人頭飾品
京城本町一 平井時計店
電話二〇二一番 振替一六二一番
電話 本町二丁目本商店 東京 電八五五番

▼萬年筆の名は パインに依りて愈高し▲
發賣元 京城大平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
▼鮮滿を風靡する パイン萬年筆の權威
綠出 八圓八十錢 / 綠出 六圓八十錢 / 短軸 四圓九十錢 / 實務用 三圓八十錢 / 學生號 二圓八十錢 / 事務用 一圓九十錢 / 新製品吸入式 五圓八十錢

內科 小兒科 村上病院
京城永樂町一丁目(商品陳列館前) 電話六二〇番
院長 醫學士 村上龍藏

みだれ咲き

第九十七回 島山碧波作 森田久畫

山陽ホテルのメリケンルームへ河合家の令孃蓮子を訪れた山中龍雄は、自分の來訪を迎へた婦人の面を仰ぐと、呀つと叫んで後へ引き返へさうとした、すると其の婦人は慌て、龍雄の袖を捉へ。

『若樣、兎に角室内へお入り下さい、悉しいお話は後で致しますが、貴郎のお身體に惡い樣うには致しません』と、云ひ乍ら室内へ引入れ、ドアーを室内から閉鎖てしまつたのは、約一時間ばかり前に龍雄の目見得に行つた西洋料理店へ客に來た年增美人であつた。

『貴女樣は?』

夢に夢見る心地の龍雄は、不思議な婦人を仰視した、自分を山中家の子息と知つて居るばかりか、河合蓮子と自稱して居る此の婦人は、如何なる素性の婦人であらうかと呆氣に取られるのであつた。

『私でございますか?』

婦人は微笑を浮かべながら龍雄の面をヂッと眺めて居たが。

『若樣、私をお見忘れが御座いませんか』

斯う云はれて、益、呆氣に取られた龍雄は。

『失禮ながらお見忘れしました、然し先刻の電話では河合蓮子さんのやうに仰しやいましたが』

怪訝の顏をして小首を傾けた彼れは、何が何だか樣子が判らぬ爲め、不可思議の婦人に夫れを就して大なる疑問を解かうとした。

『それは若樣が河合蓮子かとお聞きになりましたから左樣ですとお答へ申したのです』

『さうですか』

然し此の婦人が何の爲めに自分を此處に呼んだと云ふよりも自分を山中龍雄と知つて居る此の婦人が何人であるかと、古き記憶から思ひ出さうとするが、さうして龍雄には夫が判らなかつた。

『若樣、一昨年東京の谷中にありまする江藤公爵の御墓前で、お目に掛つたことがありますがお忘れになりましたか』

龍雄は一寸考へて。

『一昨年江藤公の墓參をしましたのは僕一人ではありません、夫は、私も末も十月の二十六日で、私の父が御恩を受けた江藤公が、哈爾賓驛頭に日東男兒の碧血を流され、邦家の爲めに死して一大偉勳を樹てられた思ひ出での多い日でしたが其の時にお逢ひ申したのですか』

龍雄は些か思ひ當ることがあるやうであつた。

『さうでございます、其の節若樣は御前樣と奧樣とお孃樣のお四人連れで其の他には二階堂ハ御前樣が後よりお入來になつたやうでした』

『さうです確にさうですが、あの時に貴女樣と私はお目に掛つたのですか』

龍雄はまだ此の不思議な婦人を思ひ出すことが出來無かつた。

『はいあの節、私は端松子爵御夫妻のお同伴致しまして御墓參を致しましたが、其の節貴郎樣のお父樣には久し振りでお目に掛りましてお言葉を交しました』

龍雄は斯う云はれると漸と此婦人のことを思ひ出した、亡き江藤公爵が朝鮮總督時代には、渡鮮する度毎に贔屓にしたと云ふ料理屋の女主人であらうと思つた。

『漸と思ひ出しました、さうすると失禮ですが貴方は京城で料理業を營んで居るお方では御座いませんか』

『はい左樣で御座います、京城の旭町で伊代本と申す料理店を開業して居りますお伊代と申す者で御座います』と、云つて婦人は可憐に頭を下げた。

婦人は京城の料亭伊代本の主婦と云ふことが判つたが、龍雄に此婦人が何で自分を此處へ呼んだのであらうと思ひ。

『あゝ左樣でしたか、さうして僕を山中龍雄と知つて何か御用でもあるのですか』と、訊ねて俠氣に富むらしいお伊代の面を仰いだ。

鳥類の羽毛を利用せよ(三)

黃海道畜産技手 吉田雄次郎

鳥の羽毛は植物性の綿よりは重量が頗る輕くて彈力性に富み、膨脹すれば如何なる

形態容積 にても縮少せらるゝので旅行携帶用として甚だ便利である又保溫力も綿等に比して多いから夜具類を製するには確かに理想的である鳥の中でも海鳥類や其の他の水禽類は常に水中に棲息して居て寳に から綿毛が密生して

此の目的 の羽毛としては最上である就中北大西洋に廣く分布する毛綿鴨の胸羽が最もよい相である諾威アイスランドなどでは古くから此鳥を非常に保護し半ば家禽的に愛育して其の巢の材料たる羽毛を採集利用して居る、我國でも此鳥は

千島に居 るが其の數が甚だ少い、で此目的には信天翁の綿羽を採集して年々外國へ輸出して居るが肝心の保護方法を講じないから其產額も年々減少しつゝあるのは甚だ遺憾とする次第である、以上の水禽の羽は何れも綿代用品として最上等品に屬するものであるが其他何れの

鳥類の羽 でも役に立つもので現在我國で最も多く消費せらる、鷄、鶩、雉等の羽毛も此目的に使用するには充分である故に吾人は內地の養禽家及び一般の養家に對しても之れが利用法を奬勵するは勿論であるが朝鮮で之れを行へば更に有利である

日報歌壇

何事も女なればとはばかれる心いたはり汽車見送るも
君送りて踰りし程のほの疲れ今宵はうべに月出でぬらし
親しかる人皆送りぬこの宵は何せん我ぞ靜こゝろなし
ひた走る車窓は暗し君は今眠りもあへず何思ふらむ
結ばれし君がみ手よりうつる身のわが運命の力の强き
思ふまで吹かじ泣かじ大いなる自然の前に我ひれ伏さむ

□河東 郁夜(京城)
むらくと雲の峰湧くお非時此の玄海のひた靑みかも

□鈴・蘭(京城)
夜の更けし砂濱に來てほのぬくき砂をしみく握りけるかな
去年の夏君もこゝなる砂握りまさぬくしと云ひにけらずや
月は早天心にあれど我はしも砂濱を去らず君戀ひ渡る
月を浴び砂濱ゆけば程近き丘の叢に蟲しげく鳴く

□山數はる郎(高陽)
心なば躁ろが如く鳴き出づる三味線の音は悲しかりけり
月見草ほのに匂へる夕べなり君おもひつゝひとり步む
ぬば玉の夜の道ひとりさまらへば何かは知らず泣かまほしけれ

□山田 太郎(大田)
姉たちの衣散らしたる間の隅にうさく寂れし夜を思ふかな
初夏や別れの袖を翻へし君が方より風吹きにけり
忘られぬ我を思ひてありと云ふ事たに今は苦しかりけり
たまきはる命もよしや妹の爲めぞあらば投けて惜しまじ

□夏雲 倭文子(京城)
別れてふ事など思ひあへず行く我が眠の前に山なみ高し
痩山に夏雲湧けば別れてふ事のつくく悲しくなりぬ
君を送り三年は經たり君に似し人をもけふは送らむとする

日報俳壇

■馬鈴薯の花 日野 草城(京城)
ヨボが積卸す荷埃なんご風暑き
嵐來る氣配の新樹ありにけり
紫陽花の一鉢あゐて艶めかし
百合置きて去りし人ある泉かな
暑き日の瓜の莖總て疲れたり
手拭を水にひたしぬ靑芒
馬鈴薯の花も嬉しき歸省かな
大理石階に素足快よし睡蓮花
夏草の高まる路の徑かさけし

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二二五八番

葉の香の怪しく匂ふ新樹かな
連翹の茂りが暮るよ二日の月

○ 半生 松平(京城)
靑葉の森に黃色い夕陽がはつきり
路の高樹に蜩が暑う啼き居れり
雨過ぎし夕陽の夏野唯靑々
靑葉の畦在所に優しい巡査が居れり
アカシヤの實が鳴る程の靑葉風だ
灯取虫の骸を捨つる夏の朝哉

○ 松本 輝華(京城)
葉を洗ひるヨボ等に夏の月出でぬ
終電車過ぎし夏の夜の雨音
煙草はたきて默する兄に皆暑き
煙草の火で顏のわかる庭涼し
椽に上る夏の月見る少女淋し
夕陽暑し軒の石に犬の兒が居たり

會祥殿にて 無花果(京城)
靑葉ひそまり庭の夏晝靜けし
五月雨るゝ夜の一燈に豫習する
靑僞ばるゝ女官部屋よな花葵

園夏の句を募る 京釜線永登浦松田芳苗宛直接送付ありたし

新刊紹介

▼支那人文講話(今關壽麿著) 天彭今關壽麿氏が本年二月より五月に亘りて京城俱樂部に於て講演せし所のものに更に補足を加へて上梓したるもの、共一部は既に本紙上に於て紹介せるを以て內容は茲に叙說を要せざるも、日支親善の聲高き今日、支那の文學、支那の美術支那の宗敎、最近の思想等に就て一般國民の理解を要する事頗る切なり、內容は文學の話、書籍の話、經學の變遷、文學の變遷、書道に就て宋以前の繪畫、宋以後の繪畫、小說劇曲一斑、道敎の話、支那最近の思想の各項に分ち附錄として三代の金石、山東の諸石、淸朝の小說の三篇を附せり、淸新なる讀物として江湖に推奬す(四六版三百六十頁一圓八十錢)東京市牛込區揚方町三五讀書院

▼趣味の住宅(納谷松藏著)住宅の排底は近時益々甚しく都市生活の脅威となり來れるが、住宅問題より時下の要求に適合すべき理想の住宅の輪廓を示せるものにして費用を三千圓以下と局限し共範圍に於て住心地良き住宅を提供せんとす、內容は敷地撰定法、地形と床工事、各室構造法、住宅構造と四季の設備、經濟的耐火の住宅、飲料水と下水、衞生的居住法、別莊建築、家相と共衞生的觀察、住宅間取等の各項に分たれ、解說極めて懇切なり(菊版圖面數葉添附一圓八十錢)東京市日本橋區檜物町七鈴木書店

▼演藝講談界(八月號)戀の秘密較べと題し古今に亘る美しき戀物語りを蒐集せるもの主なるは初一念(須藤南翠)江戶の水(前田曙山)お坏洗(武田穎塔)手提金庫(通俗版)新浮世淸玄(如燕)室町御所(水谷西紅)紅皿(役亭)赤穗の壺(森石)等共一部(五十五錢 東京市牛込區東五軒町十演藝講談社)

▼夏の旅(新家庭夏季增刊)口繪寫眞版には全國に亘る避暑地を揭げ內容は例により氣の利きたるもの旅行者の爲め宿賃、車代、茶代の心得なども併記せり、主なるは樺太、北の國々、登別から淺蟲、松島から金華山、東北三溫泉、筑波から鹿島、房州、日光と塩原、日本アルプス、白馬嶽、立山から劍岳へ、富士山麓の五湖、東京近郊の涼味、濱名湖めぐり、佐渡、熊野、松江等にして筆者は何れも文章を以て名ある人旅客の案內記と旅行記とを兼ぬ(六十錢 東京市芝區芝公園九玄文社)

▼活動評論(八月號)高級なる活動雜誌、口繪には歐米人氣俳優の肖像及びフィルムの好場面を揭げ讀物には世界各國映畫發展史、再び日活新派の諸君へ、靑春の泉、權力家ユーゴン、各國人氣俳優評傳等を始め新フィルムの梗槪をも紹介せり(卅五錢 東京市下谷區稻荷町活動評論社)

投書の領分

▲飼犬の行衞不明になつたときには新聞に廣告を出すに限る私の知れる範圍で某家の愛犬が京城日報に廣告を出して二頭とも事に戾つたとは非常に喜んで居た(愛犬生)▲讀者領分に於て御願ひ申上げたウルシカブレ治療法を逸早く要著な以て詳細に御知らせ下されたる東拓內山口樣黃金町緒の落生樣仁川海岸茶樣龍山元町エス樣の御厚意を謝す然して皆樣の御健康を祈り上げます(明治町野口生)▲頃日は諸物價暴騰と云ふ處から某下宿屋の如きは三回もトン／＼拍子の値上げであるが一般の下宿屋並に利益をやらうとするならば其れ相當の設備も必要だと思ふ例へば便所の如きは二日に一回位の清掃なしては如何殊に食物の如きは全く驚く內地に其に記載して見たいが今回は省く他に不驗を以ての下宿屋營業ならば少しは本人又は關係者の反省が促したい(エスエス生)▲南山の絶頂に無數の大氷庫を設け冬期無盡藏の漢江氷を貯藏し夏期に漢江道宮の場所より高架索道を架し路傍に放置せば自然の撒水となり又大氷庫を設け同樣貯氷し置き夏時日中此を取り出さば自然の撒水を得ん又一法は市內適當の場所に一方水道活潑の排給さへ取らば此れ一舉兩得なり(與太郎)▲古物で結構でございますが淡文講義錄の揃つて居るものをお讓り下さる方がありますれば講義錄名冊數頒渡代金等お知らせ下さいませんか(泉二浦坂本社宅一四七明石)▲本町某店員の中に客の拂つた金を大きいものだけ自分にとつておいて小さい金のみを主人に渡す者がある(目撃者)▲近頃小說を見ると嫁對姑の關係が大分變化した樣だ姑が優しくなつたか嫁が向上したか或は曰く『新しい女』の多き今日嫁が敵役となる時も遠くはあるまい』と是非を知らぬ姑は風呂をたかし雜用をさせ左扇で居らせる方のあるは事實だ(旭町悄悵生)▲小學生の活動寫眞見物は禁止されて居るのであるが人によつて好いと云ふ者もある當局者へ御伺ひします(父兄)

◎經濟にして體裁優美 十ケ年耐久保險證付 十八金張鎖(最新流行、スリ鎖形) 時計用
◎保險年內中絶あるも何時にても引換へ 破格特價四圓八十錢 振替大阪四〇九〇番 大阪堂島中町 丸文商店

便秘

◇新藥『チーカ』

便秘とは大便が固くなつて通じが惡くなる病で、吾々の常に健康上細心の注意をする必要がある。原因は種々な病氣就中胃腸病、腦病、神經系の疾患、肺病、心臟病、子宮病等の疾患から來るのが多く、反對に便秘から以上の病氣を誘發する場合も多い。又不消化性の粗食、不規則の食事、飲食物、利尿排尿の過多

◇運動の不足も原因して、よく逆上、耳鳴、眩暈、齒痛、頭痛等の不快な症狀を呈する。其の他色々多くの原因があるが、何れも俗に『癖』だと云ふ簡單な言葉で片付けられない重大な注意すべき事である治療の方法としては其の原因を除去すると共に適宜の運動、飲食物の選擇、多量の果物、澱粉等がよしとして、更に便通を誘致すべき藥物を取る必要がある。普通

◇素人の療法 としては食鹽水、寒天、蓖麻子油等を用ゐ、又は賣藥の下劑に依る事が多いけれども、賣藥の下劑は往々にして危險の伴ふ事がある。其の投藥に際しては矢張り醫師の診察を受け、其れでなければ安全第一だから、金錢の經濟から云へば、信用のある賣藥に倚るのが一番で、先づ醫師の處方も先づ

センナ葉 一〇、〇〇〇
硫酸苦土 一五、〇〇〇
右調和毎日三食時一食匙
蓖麻子油 二〇、〇〇〇
右調和毎日三食時一食匙
巴豆油 三〇、〇〇〇
右等の處方は緩劑として用ゐ
セルトルマン下劑
右は強劇な下劑として用ゐ
複方甘草散 五〇、〇〇〇
杏仁水
右調和服溫にて用ゆ
其他センナ舐劑、水製大黃丁幾等が使はれる。所が彼の泰昌製藥部は以上の處方を參酌して

◆最も有效な 藥劑數種を巧に配合調劑して、理想的の緩下劑『チーカ』を發賣された。此の『チーカ』は便秘殊に常習便秘及びこれに基因する前に述べた諸症に有效で、就中妊婦の慢性便秘、痔疾、生殖器の各症、出血月經時等にも安全に効力を認める事が出來る。先づ緩下劑として理想のものであらう。定價は十錠廿五錢、卅錠六十錢、百錠一圓五十錢である。

發賣元 東京日本橋室町 泰昌製藥株式會社

京吳服 染 京城旭町二丁目 たまや出張店 電話一三九六

夏の胃

夏は誰も胃が弱り水アタリ、食アタリ、暑氣アタリ其他の胃病を引起す恐れあり胃弱者は勿論、無病者も常に胃活を家庭に備へて、日々の持藥と玉ふ事肝要なり

胃病 良藥 胃活

東京日本橋本銀町 山田安民藥房 大阪南久寶寺町二 山田安民藥房

▲債券▼ 關東都督府認可 公債債券月賦販賣 大連市西通二丁目二十一號地 大連債券株式會社 電話長一五三二 振替大連二三〇四番 ◎債券高價買入 ◎營業案內無代進呈 ▲債券▼

りん病 はい毒 ... 百圓進呈 ... にせ物あり 大阪 有田 ... 京城黃金町三丁目 有田ドラッグ ... 朝鮮のにせ物 ... 有田ドラッグ

處方明記 内容を公示して責任を明かにせる

○ミツワ家庭藥

ミツワ家庭藥は內容を祕して徒らに萬能を說くが如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助機關也

特長
一、處方を明記し內容を公示す。
一、處方的確にして效力顯著なり。
一、製劑精確にして效力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、內服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

○ミツワ消化錠
食物の蛋白澱粉及脂肪を消化吸收せしむる
主要成分 ヂアスターゼ、パンクレアチン、メントール(詳細は說明書にあり)
適應症候 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、食過、胃加答兒、胃酸過多、胃弱其他胃腸障害、貧血、榮養不良、等總て消化を促さんとする場合
胃腸病は勿論大抵の病は消化を妨けるが、消化が不良くなると食慾は減り、榮養は不良くなり、身體は瘦せ衰へる、然るにミツワ消化錠は米穀類や野菜類を消化する藥劑と肉類や牛乳鷄卵類を消化する藥とを配合したもの故、病があれば勿論無くても總て消化を良くするには、用ひねばならぬ理想的消化劑である。

○ミツワ健胃錠
消化並吸收を促し食慾を增進せしむべき
主要成分 重炭酸ナトリウム、煆製マグネシア、次硝酸蒼鉛、メントール(詳細は說明書にあり)
適應症候 食慾減退、食物停滯、消化不良、溜飲、胃部膨滿、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、噯氣、嘈囃、胃弱、神經性胃病、急性及慢性胃加答兒、胃酸過多
食慾進まず、胃部が痞へて張り又壓されるやうに重苦しく、氣が出て嘈囃がして、惡心く嘔吐を催し、時々胃部が痛む慢性胃加答兒、即ち俗に胃病と稱へるもの。次に是等の症候が尙一層劇しい急性胃加答兒、即ち俗に謂ふ食傷。是等胃病を治すには、ミツワ健胃錠を用ふるに限る。

○ミツワ止瀉錠
下痢就中過食寢冷に因る下痢を止むる
主要成分 次硝酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルシウム、龍膽エキス、コロンボ根末、大黃根末、メントール(詳細は說明書にあり)
適應症候 過度の飲食、不良の飲食、寢冷等より起る下痢、急性傳染病以外の諸症より起る一般の下痢。
食過ぎたり不良の物を飲み食ひしたり或は寢冷へしたり、又は其他急性傳染病ならぬ病が原因になつて腹痛を起し、腹が鳴り、一日に數回から十數回も軟い粥の樣な或は水の樣な大便を洩らし粘液や不消化の食片を混じへたりして遂に裏急後重になつて苦むやうな場合には處方公開のミツワ止瀉錠を服むに限る。本劑は下痢を止め疼痛を鎭める收斂藥を主となしそれに健胃藥が加へてあるから之を用ふれば下痢は止まり消化も亦健全になる

○ミツワ緩下錠
瀉下作用緩和確實にして腹痛を起さゞる
處方公開 四十錠 金拾錢 百廿錠 金貳拾錢 三百五十錠 金五十錢
主要成分 カスカラサグラダ流動エキス、複方甘草散、メンタ油
適應症候 常習便秘。胃腸病、腦病、神經病、心臟病、肺病等より來たる便秘、其他便秘一般。
便通が無いと、氣分が勝れず身體が倦怠くなり、頭痛や眩暈がして、心悸が亢ぶり、食慾が減り、惡心や嘔吐を催し、腹部が壓されるやうに或は張るやうに感じ、遂に痔疾を起すことがある、殊に他に病があるとき便通が良くないと、其の症候の尙悪くなることが多い。ミツワ緩下錠は緩和な下劑で、腹を痛めず運用しても習慣しないから、家庭で便秘に用ふるのは之に限る

○ミツワ制酸錠
酒及菓子類に因る胃の諸症を治癒すべき
百五十錠 金貳拾錢
主要成分 重炭酸ナトリウム、炭酸アムモニウム、マグネシウム、硼砂末、メントール(詳細は說明書にあり)
適應症候 酒の惡醉、酒の過飲、宿醉、菓子類の過食、噯氣、嘈囃、溜飲、食慾缺乏、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒等
酒の飲過ぎや惡醉又宿醉で、惡心く嘔吐を催し、食慾が失せ、頭が重く或は痛む場合、又菓子や汁粉の食ひ過ぎて、胃が痞へて重く、嘈囃がして胃が痛むなどには、ミツワ制酸錠を用ふるに限る。

○ミツワ解毒錠
傳染病流行の際豫防上缺くべからざる
三十錠 金貳拾錢 七十錠 金四拾錢
主要成分 メチーレンクレオソート、サリチール酸フエニール、龍膽末、メントール(詳細は說明書にあり)
適應症候 過飲過食の場合、不良の飲食物を攝りたる場合、感冒の場合、傳染病者に接したる場合に胃腸を防腐殺菌し胃腸病を豫防す。
本劑は腸胃を防腐する故、胃腸病のさきそれに對する主藥に兼ねて服み、又胃腸病の起るのを豫め防ぐことを目的として用ふべきもので、殊に赤痢、腸チフス、コレラ等の如き傳染病の流行する際、是等を豫防するには、ミツワ解毒錠を常用するに限るのである。

○ミツワ驅蟲錠
蛔蟲蟯蟲等腸内の寄生蟲を驅除すべき
廿五錠 金貳拾錢 六十錠 金四拾錢
主要成分 サントニン、カスカラサグラダ流動エキス、センナ葉末、甘草末(詳細は說明書にあり)
適應症候 蛔虫、蟯虫等腸內に於ける寄生虫を驅除せんとする場合、是等寄生虫の腸內に寄生し居る疑ひある場合
腸の內に蛔虫や蟯虫が寄生して居る爲に、頭痛や眩暈がして、口が渴き、舌に苔がつき、惡心く嘔吐を催し、或は下痢を起し或は秘結する場合には、內容明示のミツワ驅蟲錠を用ふるに限る又何人も時々診斷的に、豫防的に、本劑を用ふるのが良い。

ミツワ家庭藥の種類と定價(內地以外は關稅運賃を加ふ)

品名	數量・定價	品名	數量・定價
ミツワ健胃錠	三十錠 拾錢 百錠 貳拾錢 三百錠 五拾錢	ミツワ鎭靜錠	百錠 [illegible]
ミツワ消化錠	三十錠 拾五錢 百廿錠 五拾錢 三百五十錠 [illegible]	ミツワ治淋劑	カプセル 二十個 [illegible]
ミツワ制酸錠	百五十錠 貳拾錢	ミツワ淋疾洗滌液	洗滌器附一壜 五拾錢
ミツワ緩下錠	四十錠 拾錢 百廿錠 貳拾錢 三百五十錠 五拾錢	ミツワ點眼液	點眼器附一壜 拾五錢
ミツワ止瀉錠	廿五錠 貳拾錢 六十錠 四拾錢	ミツワ鼻病液	一壜 參拾錢
ミツワ解毒錠	三十錠 貳拾錢 七十錠 四拾錢	ミツワ齒痛液	一壜 貳拾錢
ミツワ驅蟲錠	廿五錠 貳拾錢 六十錠 四拾錢	ミツワ含嗽錠	百五十錠 參拾錢
ミツワ淸涼劑	一食 拾錢 一壜 參拾錢	ミツワ[illegible]錠	百五十錠 貳拾錢
ミツワ解熱錠	三十錠 [illegible] 三百錠 [illegible]	ミツワ鎭痛液	一壜 四拾錢
ミツワ袪痰錠	三十錠 [illegible] 百錠 [illegible]	ミツワ殺蟲液	一壜 貳拾錢
ミツワ鎭咳錠	百錠 [illegible]	ミツワ養毛液	一壜 五拾錢
ミツワ[illegible]錠	百錠 貳圓	ミツワ腋臭劑	一壜 參拾錢
ミツワ人參錠	百錠 五拾錢 五百錠 貳圓	ミツワ撒布劑	一袋 拾錢 大一袋 貳拾錢
ミツワ複方人參錠	百錠 七拾錢 五百錠 參圓	ミツワ[illegible]膏	一箇 拾錢
ミツワ婦人湯劑	八十錠 五拾錢	ミツワ制痒膏	一箇 貳拾錢
ミツワ婦人坐藥	六個 五拾錢	ミツワ[illegible]膏	一箇 貳拾錢
		ミツワ凍瘡膏	一箇 貳拾錢
		ミツワ痔坐藥	六個 四拾錢

發賣品目錄御申越次第進呈 ミツワ石鹼本舖 東京橋町 丸見屋商店

日本郵船仁川出帆 大連、天津、牛莊行 濟州丸 七月 日正午出帆 高砂丸 七月 日正午出帆 相模丸 七月 日正午出帆 仁川海岸町一丁目 郵船會社

五光商會汽船出帆廣告 第三平安丸 元山、西湖、城津、淸津行 七月 日 第三平安丸 門司、宇品、神戶、大阪行 七月 日

尼船崎汽船仁川出帆 群山、木浦、下ノ關、大阪行 赤城丸 一心丸 代々丸 神吉丸 秀代丸 大有丸 七月 日 仁川海岸通 高杉回漕部

共同汽船仁川出帆 大連直行 第二共同丸 七月 日 青島直行 第十共同丸 七月 日 第十三共榮丸 七月 日 仁川

朝鮮郵船出帆 濟州島行 慶興丸 公州丸 平安丸 八月 日 咸鏡丸 京畿丸 雄基丸 元山雄基線 大阪行 關門行 咸鏡丸 金剛山遊覽 鬱陵島行 釜山浦項線 濟州島行 昌平丸 東廻 西廻 釜山麗水線 木浦羅州 多島海行 木浦行 天陽丸 海州行 仁川海州相互 鎭南浦行 晋州丸 大連靑島行 江原丸 本社 京城南大門通 釜山佐藤町 元山海岸通 仁川代理店 木浦代理店 京城荷客取扱店 電話長一一七〇 其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ